

大型EV（電気）バス

（10.5mクラス）

製作仕様書

川崎市交通局

仕様書No.2602453

大型EV(電気)バス (10.5mクラス)

製作仕様書

(1)2015年以降国土交通省ノンステップバス標準仕様認定車及び、移動円滑化基準に適合するフルフラット床形状とし、中期ブレーキ安全規制に適合すること。

(2)充電ソケットについてはCHAdeMOタイプのコネクターであること。

I.	ま	え	が	き	・	・	・	・	・	・	・	1
II.	総			則	・	・	・	・	・	・	・	2
III.	細			則								
S	シャシ・エンジン関係				・	・	・	・	・	・	・	4
A	主要構造				・	・	・	・	・	・	・	5
B	扉関係				・	・	・	・	・	・	・	6
C	窓関係				・	・	・	・	・	・	・	8
D	床関係				・	・	・	・	・	・	・	9
E	座席関係				・	・	・	・	・	・	・	10
F	電装品関係				・	・	・	・	・	・	・	11
G	仕切構造及び握棒関係				・	・	・	・	・	・	・	15
H	通風・冷房関係				・	・	・	・	・	・	・	16
J	車外取付品				・	・	・	・	・	・	・	17
K	車内取付品				・	・	・	・	・	・	・	18
L	塗装				・	・	・	・	・	・	・	20
M	積込品				・	・	・	・	・	・	・	21

川崎市交通局乗合自動車製作仕様書

1 本仕様書は川崎市交通局乗合自動車ワンマンバスとして使用するためのものであって、この仕様書に示す諸装置を備え構造堅牢で性能良好なものとし、かつ道路運送車両法の保安基準に違反しない構造装置とすること。

2 この車両に使用する資材及び部品は、特に指示するものを除き日本工業規格及び自動車安全基準合格品を使用すること。

3 適用範囲

(1) 用途 乗合自動車ワンマンバス

(2) 車両

- a 全長、全幅、全高は局の承認を受けること。原動機をモーターとし電気を燃料とした車両を基準車とし架装すること。
- b 組立部品中、特に規格の変更を必要とする場合は、事前に書面を提出して当局の承認を得ること。

c 当局指定営業所への出入庫が可能なこと。

4 標準乗降方式及び扉構造

(1) 前乗（折扉またはグライドスライド扉） —— 中降（引扉またはアウトスライド扉）

(2) 前扉、中扉は、それぞれ左フロントオーバーハング部、左ホイールベース間部にあること。

5 仕様書の記載形式

(1) 本仕様書は、バス車体規格専門委員会が発刊するバス車体規格集の標準仕様による分類とする。

(2) 特記事項・特別仕様等が記載されているものは、それを優先とすること。

II. 総 則

1	本仕様書は乗合自動車ワンマンバスの製作に適用する	
2	購入車両、形式及び両数	
	年 式	令和8年または9年式
	種 別	大型EV(電気)バス
	型 式	フルフラットバス 10.5mクラス
	乗 降 方 式	前扉乗車 ————— 中扉降車
	購入車両数	2両
	特 記 事 項	(1) 2015年以降国土交通省ノンステップバス標準仕様認定車及び、移動円滑化基準に適合するフルフラット床形状とし、中期ブレーキ安全規制に適合すること (2) 充電ソケットについてはCHAdeMOタイプのコネクタであること
3	納入期間 契約締結日から令和9年3月31日まで。なお、納入日は当局と協議し決定する	
4	納入場所 局指定場所	
5	車両の製作は本仕様書関係規格、添付図面及び関係法規に適合すること なお、不明な点については十分打ち合わせを行い、確認の上書類または図面を取りかわし誤りのないようにすること。また、併せて摘録を作成し速やかに提出すること	
6	車両の製作、材料、部品についての特許その他権利上の事項に注意し、問題が生じたときは、製作者がその責任を負うこと	
7	車両の製作にあたっては、次の点に注意すること	
	(1) 乗客が安全で乗り心地よく、整備作業が容易で確実に出来る構造で作業を妨げるものがないこと (2) 重要保安関係装置(かじ取り、制動、走行、電気配線及び配管系統)は運行保安上特に重要であるので、各部作業についての検査は厳重に実施すること (3) 車体外部から発錆しないように、完全な防錆を施工すること。また、外部塗装についてのダマ塗りは認めない	
8	車両の製作に先立ち次のものについて当局の承認を得ること	
	(1) 図面及び書類(各2部ファイル綴りにして提出すること) a 当局仕様に基づく製作者の仕様書 b 車体三面図(1/50)、塗装要領図(1/30)、デザイン図(艤装三面図)(1/30) c 車体配線図(シャン関係結線図、車体側電気結線図、バスクーラー結線図、実態配線図) d 車体骨格図(1/40)、天井配置図、運転席囲い図(料金箱取付部含む)、床点検蓋図 e 床下配置図、足載せ台図、スイッチボックス配置図 f 座席配置図、スロープ板格納図 g 諸元表・重量分布計算書 h 車台及び機関番号表 i その他必要な資料 (2) 製作者は契約締結後速やかに製作に関する工程表を提出すること。なお、提出後変更を生じたときは、直ちに変更理由を示して再提示すること	
9	車両の検査については、本仕様書、関係規格、添付図面及び関係法規により次のとおり行う	
	(1) 随時検査(工場) a 請負者は車体製作工場において完成時に当局の検査を受けること b 請負者は検査願を事前に提出すること c 本検査において発生した指摘事項は随時検査(販売会社)までに修正を行うこと d 請負者は指摘事項の内容を随時検査報告書として2部作成し、1部を当局検査員に提出すること	
	(2) 随時検査(販売会社) a 請負者は納入前に販売会社店頭において当局の検査を受けること b 請負者は検査願を事前に提出すること c 本検査において発生した指摘事項は納車時検査までに修正を行うこと d 請負者は指摘事項の内容を随時検査報告書として2部作成し、1部を当局検査員に提出すること	
	(3) 収納検査 a 請負者は新規検査及び登録完了後、当局指定営業所にて収納検査を受け、納車すること b 請負者は納入報告書を納車営業所毎に2部作成し、1部を各納入先営業所整備係責任者に提出すること	
10	納車までにかかる費用(回送、新規検査及び登録等)は請負者の負担とする。ただし、自動車重量税、自動車税環境性能割、リサイクル料金は納入後、請負者からの請求により当局が請負者に対し支払うものとする。自動車事故賠償責任保険については当局が加入し保険証書を支給するものとする	

11	<p>車両納入の際、次のとおりの図面と書類を提出すること</p> <p>(1) 車体写真（前面、後面、左右側面、室内前後、中扉付近、運転席付近、ダッシュ計器盤、フロントステップ付近（料金箱未取り付状態可）、優先席付近、天井関係 12枚、カラーキャビネ版提出（前後、左右の写真は局番号が入っていること。室内写真はビニールを剥がしてあること。また、今回の仕様変更部分は必ず含めること。）また、前述のデジタルデータをファイル形式（j p e g形式）または、CD-ROMで提出すること</p> <p>(2) 自動車検査証写し 2部</p> <p>(3) シャシ、エンジン取扱説明書、部品カタログ（シャシ、ボデー）及び整備解説書。何れもCD-ROMでの供給可</p> <p>a 納入車庫 × 各1</p> <p>b 本課 × 各1</p> <p>(4) 8項(1)で定める図面(A3)、製作仕様書及び書類の確定版をファイル綴りにして、納入車庫数+1部（本課）を速やかに提出すること</p>
12	<p>納車後の保証等は次のとおりとする</p> <p>(1) バッテリー交換(寿命) までに8年程度、性能を保つこと。保証については、メーカー基準とし納入日からとする。ただし、設計、製作、材質に責あるときは、別途協議の上、当局裁定に従うこと</p> <p>(2) その他保証の期間は、納車日から1年間またはメーカー保証のうち長い期間とする。ただし、設計、製作、材質に責あるときは、別途協議の上、当局裁定に従うこと</p>
13	<p>その他</p> <p>(1) 当局に当該車両在籍の間、修理、点検、保守等のサービス及び部品供給が迅速に行える体制を整えること</p> <p>*販売及び車両サービスにおいて、専任者を定め常時連絡がとれる体制を整えること</p> <p>(2) 当該車両納入後、不具合が発生した場合は24時間以内にその不具合を実車において確認し、その後速やかに対応すること。また、当局が承認しなければ、その対応を終了させてはならない</p> <p>(3) 車両に不具合が生じ対応した場合は、これについて記録し当局へ報告すること。また、不具合対応に係る社内の報告体制について、当局へあらかじめ届け出ること</p> <p>(4) 部品供給サービスは、車両が在籍している期間、適正かつ迅速な体制を整備し、サービス網および緊急連絡先の一覧表を提出すること。また、車両に不具合が生じた時は、48時間以内に必要な部品を供給すること</p> <p>(5) 車両の安全性を維持するため、交通局が管轄する整備管理者と連携すること。また、車両の点検・整備(バッテリー、モーター)を含めた当該車両の整備、修理について、当局の整備士が的確に実施することができるよう、双方の整備士(整備関係者)を派遣し合い研修を行うなど、整備体制を構築すること</p> <p>(6) 運転操作及び充電方法について講習を行うこと</p> <p>(7) 納入後、当局の求めにより新車点検を行うこと。また、1か月後及び6か月後には車体内外のビス類の増締めを各営業所において実施すること</p>
14	<p>契約関係</p> <p>契約に係る訴訟の提起又は調停の申立てについては、発注者の所在地を管轄する裁判所とする</p> <p>*川崎市交通局物件供給契約約款の内容と重複した場合は、本仕様書を優先とする</p>
15	<p>国庫補助申請手続きの支援</p> <p>受注者は、当局が本事業の実施にあたって行う国庫補助金の申請及び実績報告等について、必要な支援を行うこと</p>
16	<p>代金の支払は次のとおりとする</p> <p>収納検査合格後において、該当車両が納車され、それに応じた代金を契約業者の適法な請求を受けた日から30日以内に支払うものとする</p>

III. 細則

S シャシ・エンジン関係

区分	仕 機 項 目	標 準 仕 様	特 記 事 項 ・ 特 別 仕 様	
S100. 車両形式	110	車名	メーカー標準	
	120	型式	メーカー標準	
	130	全寸法		
	131	全長	メーカー標準	10,400mm～10,600mm程度
	132	全幅	メーカー標準	2,485mm～2,500mm程度
	133	全高	メーカー標準	2,900mm～3,330mm程度
	140	オーバーハング		
	141	フロント	メーカー標準	
	142	リヤ	メーカー標準	
	150	ホイールベース	メーカー標準	
S200. 車両重量	210	車両総重量	メーカー標準	車両本体はできる限り軽量化すること
	220	乗車定員		
	221	座席	パターンA：メーカー標準	パターンA（都市型） 座席、立席はできる限り多くとること
			パターンB：メーカー標準	
			パターンC：メーカー標準	
	222	立席	パターンA：メーカー標準	パターンA 立席はできる限り多くとること
パターンB：メーカー標準				
パターンC：メーカー標準				
223	乗務員	メーカー標準		
224	計	メーカー標準	68名程度（定員はできる限り多くとり、局の承認を得ること）	
S300. 原動機	300	エンジン	メーカー標準	駆動モーター
	310	ラジエーター	メーカー標準(なしも含む)	
S400. 車軸関係	410	タイヤ		
	411	銘柄	メーカー標準	パターン：リブラグ
	412	種類	ラジアル	
	413	サイズ	メーカー標準	
	414	パターン	メーカー標準	耐磨耗性重視タイヤ装着のこと
S400. 車軸関係	420	ディスクホイール		
	421	サイズ	メーカー標準	
	430	ステアリング		
	431	パワーステアリング	メーカー標準	
	432	エアバック	メーカー標準(なしも含む)	
	440	車高調整装置	降下方式：メーカー標準	(1)降下方式：メーカー標準
			・下げ量：スロー 板角度9度以下になるステップ 高さまで降下（ステップ 高さ285mm以下）	・下げ量：スロー 板角度7度以下になるステップ 高さまで降下（ステップ 高さ270mm以下）
			・降下：復帰時間5秒程度	・降下：復帰時間5秒程度
			車高上げ装置：メーカー標準	(2)車高上げ装置：メーカー標準
	・上げ量：30mm以上	・上げ量：30mm以上		
・上げ時間：5秒程度	・上げ時間：5秒程度			
・扉連動：手動スイッチ付	・扉連動：付（メーカー標準位置にスイッチ取付）			
		(3)車高調整装置作動中は警告灯が点灯すること		
		(4)車高アップは設定速度以上で警告と伴に強制復帰。また、設定速度以下に落ちた場合は、車高アップ状態に戻ること		
		*上記各項目で不可能なものがある場合は、局と調整、承認を得ること		
S500. 動力伝達装置	510	トランスミッション		
	511	方式	メーカー標準(なしも含む)	
			中扉開時動力伝達カット機能	付
	512	変速比	メーカー標準	
	520	終減速機		
	521	方式	メーカー標準	
522	減速比	メーカー標準		
S600. ブレーキ	610	排気ブレーキ	付(メーカー標準)	
	611	回生ブレーキ	メーカー標準	段階式
	620	ABSブレーキ	メーカー標準(なしも含む)	付
	630	リターダ		
	631	方式	メーカー標準(なしも含む)	
	632	銘柄、型式	メーカー標準(なしも含む)	
	640	駐車ブレーキ		
	641	方式	メーカー標準	
	642	銘柄、型式	メーカー標準	
	643	取付位置	メーカー標準	操作性が良いこと
	660	坂道発進補助装置	メーカー標準(なしも含む)	付
	690	エアードライヤー		
	691	エアードライヤー	メーカー標準	付
	694	EDSS	メーカー標準(なしも含む)	付
695	ブラインドスポットモニター	メーカー標準(なしも含む)	付	
S700. 電 装 品	720	バッテリー		
	721	銘柄	メーカー標準	
	722	型式	メーカー標準	
	723	電圧	メーカー標準	
	724	容量	メーカー標準	
	730	メータ		
	732	タコグラフ	メーカー標準(なしも含む)	
	734	タコメータ	メーカー標準(なしも含む)	
	735	EVパワーメータ	メーカー標準	付
	740	ホーン	メーカー標準	付
	751	ASV（安全技術）装置	運転手用押ボタン位置	付
			乗客用押ボタン位置	
			自動検知式EDSS	
		ドライバーモニター(なしも含む)	付：不可能な場合は、局と調整、承認を得ること	
S800. そ の 他	820	配管		
	821	ブレーキ配管	メーカー標準	
	822	燃料配管	メーカー標準	
	823	集中給油装置配管	メーカー標準(なしも含む)	
	830	集中給油装置		
	831	銘柄	メーカー標準(なしも含む)	付
	832	型式	メーカー標準(なしも含む)	
	833	駆動方式	メーカー標準(なしも含む)	
	840	スベアタイヤ		
	841	個数	メーカー標準(なしも含む)	

区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様
A 主要構造			
A100. 構造	110	構造	メーカー標準
	120	出入口位置	前扉：左フロントオーバーハング 中扉：左ホイールベース間 前扉：左フロントオーバーハング（折扉またはグライドスライド扉） 中扉：左ホイールベース間（引扉またはアウトスライド扉）
	130	非常口位置	メーカー標準（車両右側）
A300. 外板	310	外板	メーカー標準
	320	雨樋	塗装剥がれの発生しない材質とすること 前方上部：左右肩R部間、高さ20mm ・スポット溶接で取付を行う場合は、防錆処理を施すこと ・あふれ防止材取付部はシーリングを行うこと *上記各項目で不可能なものがある場合は、局と調整、承認を得ること 図①参照
	330	フェンダー	メーカー標準
A400. 内板	340	エアダクト	点検蓋：メーカー標準
	410	天井	材質：メーカー標準 朱色又は黄赤に対して明度差2以上 材質：メーカー標準 ・塩ビ鋼板の場合：BSP-1（淡グレー色） ・その他の材質の場合：塗装色（淡グレー色）に準ずる
	420	窓柱かぶせ	色、材質共：メーカー標準 朱色又は黄赤に対して明度差2以上 色/材質共、メーカー標準
	430	腰板	材質：メーカー標準 ・塩ビ鋼板の場合：BSP-2（クリーム色、艶あり）又はBSP-4（淡グレー色、艶あり） ・その他の材質の場合：塗装色のBS-2（淡グレー色、艶あり）又はBS-4（淡グレー色、艶あり） 朱色又は黄赤に対して明度差2以上 材質：メーカー標準 ・塩ビ鋼板の場合：BSP-4（淡グレー色）又はBSP-3（濃グレー色） ・その他の材質の場合：塗装色のBS-4（淡グレー色）又はBS-3（濃グレー色）に準ずる ・グリップ等は緩まないものを使用すること
	440	計器板	メーカー標準
	450	計器板下部	メーカー標準
	480	窓下縁材	メーカー標準
A500. ステップ	520	高さ	
	521	前扉口	ニーリング時地上高285mm以下 （縁材含む） ステップの傾斜は極力少なくする (1)ニーリング時地上高270mm以下 （縁材含む） (2)ステップの傾斜は極力少なくする
	522	中扉口	ニーリング時地上高285mm以下 （縁材含む） ステップの傾斜は極力少なくする (1)ニーリング時地上高270mm以下 （縁材含む） (2)ステップの傾斜は極力少なくする
	540	縁材	
	541	前扉口	両端カット カット量はメーカー標準 色：黄色 ステップ部の水を排出できる加工をすること
	542	中扉口	両端カット カット量はメーカー標準 色：黄色
	543	中扉後客席通路段差部	
	544	右最前席	メーカー標準（なしも含む）
	560	水抜穴	
	561	ステップ水抜穴	なし
562	引戸レール水抜穴	メーカー標準（なしも含む）	
590	車いすスロープ板	・スロープ板取付角度9度以下 （150mmバスベイ及びニーリング時） ・スロープ板幅800mm以上 ・表面は滑りにくい仕上げ ・反転式又は脱着式で容易に取出せる位置に格納 メーカー標準 携帯式スロープ板はM-659項参照のこと (1)車いす降車合図ボタンセット機能付 (2)中扉誤閉防止機能 (3)脱落防止対策を設けること (4)反転式スロープ板を装備し、携帯式スロープ板も搭載すること。 なお、専用の収納箱を中扉優先席側（仕切り部）に縦置きに設置し、出し入れが容易であること *不可能な場合は、局と調整、承認を得ること	
A600. 断熱	610	天井	
	611	断熱材	メーカー標準
	620	側壁	
	621	断熱材	メーカー標準
	630	エンジンルーム隔壁	
	631	断熱材	メーカー標準
632	構造	BA002またはこれと同等の性能をもつ構造とする 整備性と断熱に留意すること	

B 扉関係

区 分	仕 様 項 目	標 準 仕 様	特 記 事 項 ・ 特 別 仕 様		
B100. 出入口扉	110	前扉			
	111	構造	メーカー標準 (1)折扉またはグライドスライド扉 (2)扉各部とも巻込み防止対策をとること		
	112	有効開度	メーカー標準		
	113	軸受	メーカー標準	給脂が必要な軸受けを使用時は、給脂が容易に行える構造とする	
	115	ガイドローラ	メーカー標準		
	116	手掛	メーカー標準 扉内側：昇降用握棒付	扉内側：昇降用握棒付(メーカー標準品、手掛兼用、朱色又は黄赤色) 扉外側：メーカー標準品取付 扉内外とも図面を提出し局の承認を得ること	
	117	扉ゴム	メーカー標準(成形ゴム)	戸先スイッチが落下しないこと	
	118	扉下部防塵	防塵ゴム取付		
	119	その他		シャフトカバー取付	
	120	中扉			
	121	構造	メーカー標準	(1)引扉またはアウトスライド扉 (2)扉各部とも巻込み防止対策をとること	
	122	有効開度	800mm以上	900mm以上	
	123	扉ゴム	メーカー標準		
	124	レール	メーカー標準(なしも含む)		
	125	戸車	メーカー標準(なしも含む)		
	126	ガイドローラ	メーカー標準(なしも含む)	車内ガイドローラが戸袋外に出るときは、指詰防止対策をとること	
	127	引戸振れ止め	メーカー標準(なしも含む)		
	128	その他	戸当り側に1組取付	戸先スイッチ取付 *不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること	
	150	扉窓			
	151	ガラス	メーカー標準 板厚はメーカー標準	強化着色ガラス グリーン#2または、同等色貼付施工	
	152	窓ゴム	メーカー標準		
	160	立席制限鎖			
	161	種類	鎖チェーン：黄色	朱色又は黄赤色 6-710項参照のこと	
	162	取付位置	床面から700mm		
	B200. 引戸用戸袋	210	戸袋(なしも含む)		
		211	構造	外側固定窓 内側内開扉に固定窓付	扉はローレットで固定(緩み、脱落防止付) (スプリングワッシャー等で緩み防止措置を行うこと)
		212	水抜穴	メーカー標準	
		213	ストッパーゴム	メーカー標準	
220		安全装置(なしも含む)			
221		指詰防止装置	戸袋開口部内側柱に切欠ゴム取付	指詰防止カバー取付(ガイドローラー部分割式) *図面を提出し局の承認を得ること	
222		引戸安全装置	メーカー標準		
230		戸袋窓(なしも含む)			
231		ガラス	外側・内側共 強化熱線吸収グリーンガラス 板厚はメーカー標準	強化着色ガラス グリーン#2または、同等品取付	
232		窓ゴム	メーカー標準		
B300. 扉自動開閉装置		310	戸閉機		
		311	方式	エア電磁弁式	戸閉スイッチ付
	312	銘柄、型式	メーカー標準 (1)前扉用 (2)中扉用	メーカー標準 (1)前扉(折扉またはグライドスライド扉)用 (2)中扉(引扉またはアウトスライド扉)用	
	313	取付位置	メーカー標準		
	314	カバー	点検カバー付		
	320	扉操作スイッチ			
	321	種類	タンブラスイッチ、銘板付 扉「開」時ON	泰平 C-812 LED式パイロットランプ付同等品 スイッチ保護回路付	
	322	電流容量	DC24V、5A		
	323	取付位置	車内：運転席右スイッチボックス上面に、各扉用を各1個取付、銘板付 車外：	前扉用：窓側 *局の承認を得ること 中扉用：D席側 *局の承認を得ること タンブラスイッチ防水型(フロントバンパーDロック内) 付：不可能な場合は、局と調整、承認を得ること	
	330	時限継電器			
	331	銘柄、型式	なし(バス統合制御システムを含む)	付：泰平 CT-SC 付：不可能な場合は、局と調整、承認を得ること	
	332	取付位置	メーカー標準	(1)運転席右側に、配電ボックス内へ取付 (2)結線はコネクタ使用のこと *不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること	
	340	間接確認装置			
	341	方式	中降：車内2光束、光電管取付	中降：4光束(車内2光束、車外2光束)光電管取付	
	342	銘柄、型式	メーカー標準 (中降：車内2光束式)	光電管赤外線式 泰平 DPX-92B-2B ×2個 同等品	
	342	取付位置	車内下部取付高さ：中扉ステップ 最下端より50mm 車内上部取付高さ：中扉ステップ 最下端より400mm 車内光電管奥行き：中扉中心 より120mm	図③参照 中降：4光束(車内2光束、車外2光束)光電管取付 車内：メーカー標準 車外：下部取付高さ：中扉ステップ 最下端より50mm 車外：上部取付高さ：中扉ステップ 最下段より400mm	
	344	解除スイッチ	なし	取付(ガード付、運転席右スイッチボックス内) *不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること	
	346	数量		車内用2個、車外用1個：不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること	
	350	扉閉スイッチ			
	351	種類	マイクロスイッチ 扉「開」時ON		
	352	電気容量	メーカー標準		
	353	取付位置	扉閉機に取付		
	360	予告ブザー			
	361	種類	無接点ブザー、十分な音量があること	音声方式+チャイム+ランプ点灯	
362	銘柄、型式	メーカー標準	ゴールドキング機製 OGBA-64K同等品		
363	取付位置	中扉付近に取付	中扉前柱上部に取付		
370	扉非常解放コック				
371	種類	メーカー標準	付：運転席付近に設置		
372	方式	メーカー標準	操作表示銘板付		
373	取付位置	メーカー標準	元コック：運転席右側で客席から手の届かない位置に取付 *不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること		
374	銘柄、型式	メーカー標準			

区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様		
B300. 扉自動開閉装置	380	機能			
	381	前扉	前扉スイッチ操作により開閉		
	382	中扉	(1) 中扉スイッチの操作により0.5~0.8秒予告ブザーにより予告後開閉する (2) 扉が閉まりつつある時は開扉動作はスイッチの操作に即応する (3) 扉が開くと戸閉スイッチがONとなり、アクセルインターロックが動作し、戸開知らせ灯が点灯する (4) 戸閉スイッチは戸先と戸当りの間隔が10mm以内で動作し、OFFとなるよう調整することを標準とする (5) 扉が開いているときに、乗客が間接確認装置の光軸を遮れば扉スイッチを閉めにしても扉は閉まらず、乗客知らせ灯が点灯する (6) 戸先と戸当りの間隔が10mm以上のときは、光軸等の安全装置が作動中の場合には直ちに開く (7) 扉が閉まりきったあとは、走行中に扉が開かないように二重安全機能とする	(1) 車内側間接確認装置の光軸を遮っている場合には、扉スイッチを開にしても扉は開かず乗客知らせ灯が点灯しブザーが鳴ること (2) スロープ板格納蓋が開いているときには、戸閉スイッチを操作しても扉が閉まらないこと。又、このときには、乗客知らせブザーの鳴きをカットすること (3) 戸先と戸当りの間隔が10mm以上のときは、光軸等の安全装置が作動中の場合には直ちに開くこと (4) 乗客知らせブザーの取付け位置は局の承認を得ること ブザー：日工78型（低音用）	
	390	戸先スイッチ			
	391	銘柄、型式	前・中扉部：メーカー標準(なしも含む)	付：反転機能付または同等品 *不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること	
	392	機能	なし	(1) 扉「閉」操作時、スイッチに圧力を感じた場合にブザーが鳴り、反転して開く (2) ガード付き解除スイッチを運転席右スイッチボックス内取付 *不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること	
	393	取付位置	前・中扉部：メーカー標準(なしも含む)	付：反転機能付または同等品	
	B500. 開扉発車防止装置	510	アクセルインターロック		
		511	方式	メーカー標準	
		512	銘柄、型式	メーカー標準	パイロットランプ付（緑） *不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること
513		取付位置	運転席部へ取付		
514		機能	中扉開時に作動する（OPT）前扉用		
515		解除スイッチ	メーカー標準		
520		動力伝達カット			
B600. 非常扉	521	方式	メーカー標準	メーカー標準	
	610	構造			
	611	仕様	メーカー標準	ハンドル閉の静止状態及び作動方向への矢印付(白地、赤色)	
	612	内板	メーカー標準		
	620	開閉機構			
	621	開閉機構	メーカー標準 開き位置保持装置付		
	622	レバー	メーカー標準		
	630	窓			
	631	構造	メーカー標準		
	632	ガラス	メーカー標準	強化着色ガラス グリーン#2または、同等品取付け	
	633	窓ゴム	メーカー標準		
	640	警報ベル用スイッチ			
	641	ハンドレバー用スイッチ	メーカー標準		
	642	ステップ用スイッチ	メーカー標準		
	650	引手金具	メーカー標準		
B700. 点検扉 (走行装置用)	710	扉ロック装置	メーカー標準	ロックはダイヤル式とする *不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること	
	720	エンジンルーム扉	メーカー標準	(1) 横開きの場合、あおり防止付 (2) 開き位置保持装置付 (3) 断熱材取付け	
	730	充電口蓋			
	731	充電口蓋	(1) メーカー標準 (2) 表示 (3) 蓋開口部当たりゴム	ロック方式：鍵ロック式 (1) SUS製防傷枠を下側に取付 (2) 車体側面裏蓋に白文字の局番号記入 (3) 膨潤しない材質であること、または保護材を取り付けること。 *不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること	
	740	注水口蓋			
	741	メインモーター注水口蓋	(1) 横開き (2) メインエンジン用	裏面に「LLC」又は「ロングライフクーラント」表示 裏面に「水」表示	
	750	バッテリー格納庫蓋	メーカー標準 (1) 点検が容易なもの (2) 開き位置保持装置付蓋は防錆処理を施すこと	ロック方式：鍵ロック式	
760	集中給油装置点検蓋	メーカー標準(なしも含む)			
770	扉非常解放コック蓋	メーカー標準 室内側には、赤枠の中に「非常コック」赤文字記入	(1) 前扉用非常コック蓋内部にメインスイッチを増設する (2) スイッチは車外から操作容易なこと (3) 室内外に直径8mmの赤丸表示（塗装又はステッカー）		
B800. 点検扉	810	暖房装置点検扉	メーカー標準		
	820	冷房装置点検扉	メーカー標準		
	830	引レール点検蓋			
	831	上部レール点検蓋	メーカー標準(なしも含む)	開き位置保持装置付、溝付ローレット使用(なしも含む)	
	832	下部レール点検蓋	メーカー標準(なしも含む)	ブッシュロック式、開き位置保持装置付(なしも含む)	

区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様	
C 窓関係				
C100. 窓	110	前面窓		
	111	構造	メーカー標準	
	112	ガラス	メーカー標準 合わせ熱線吸収グリーンガラス	
	113	窓ゴム	メーカー標準	
	120	後面窓		
	121	構造	メーカー標準	
	122	ガラス	メーカー標準(なしも含む) 合わせ熱線吸収グリーンガラス	強化着色ガラス グリーン#2または、同等品取付け
	123	窓ゴム	メーカー標準	
	130	側面窓		
	131	構造	運転席右側：引違窓 客席：上部引違いサッシュレス窓、下部固定窓	運転席右側：引違窓 客席：メーカー標準
	132	窓枠	メーカー標準 (窓枠色：黒色又はシルバー色)	窓枠色：黒色又は黒類似色
	133	ガラス	メーカー標準 強化熱線吸収グリーンガラス (OPT)強化グリーン系着色ガラス	強化着色ガラス グリーン#2または、同等品取付け
	134	窓ゴム	メーカー標準	
	135	サッシュロック	メーカー標準	
136	窓枠ビラーカバー	メーカー標準	内側に異音防止用の緩衝材施工及び、クリップ等は緩まないものを使用すること	
137	側窓バイザー	オプション品	(1) Jバス純正同等品を1窓枠につき前後2枚取付け (2) 取付面より雨水の侵入がない事 *不可能な場合は、局と調整、承認を得ること	
140	運転席窓			
141	構造	引違窓	サッシュロックは極力大型のものとする	
142	ガラス	メーカー標準 強化熱線吸収グリーンガラス	UVカットガラス	
143	窓ゴム	メーカー標準		
C200. 行先表示器窓	210	前面行先表示器窓		
	211	構造	車体前面上部にBC102-A 系統幕と分割した方式を採用している場合は窓をフィルムで仕切る	左「車いす表示」 右「ベビーカー表示」
	212	ガラス	メーカー標準	
	213	窓ゴム	メーカー標準	
	220	側面行先表示器窓		
	221	構造	「前乗」前扉後側面上部 側面窓ガラス兼用	左#2柱#3柱間に取付のこと *不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること
	222	ガラス	メーカー標準 強化熱線吸収グリーンガラス	強化着色ガラス：案内表示が明確に確認できること グリーン#2または、同等品取付け
	223	窓ゴム	メーカー標準	
	230	後面行先表示器窓		
	231	構造	車体後面上部BC-001	
232	ガラス	後面窓ガラス兼用	強化着色ガラス：案内表示が明確に確認できること グリーン#2または、同等品取付け	
233	窓ゴム	メーカー標準		
C300. LED式行先表示器	310	銘柄	ユーザー指定品取付 前面、左側面、後面に行先、経路、系統などを表示	(販売会社手配) (1) 白単色LED式行先表示器、かつ、側面表示器は発注者の指示する寸法とすること (2) 表示器ごとに本体裏面に数字が表示され、透過性樹脂板などにより表面が保護されており、操作番号が運転席から目視により容易に確認ができること (3) 表示データは記憶メディアを用いて車両に直接注入が可能なこと *取付に必要な配線等も手配すること ※JABIA規格対応品
	320	前面行先表示器用		
	321	型式	BF105 (有効窓寸法300×1400)	デジタル式行き先表示器 (販売会社手配) 有効窓寸法300×1400
	330	側面行先表示器用		
	331	型式(前乗)	BF106 (有効窓寸法400×700)	デジタル式行き先表示器 (販売会社手配) フルドット(表示ドット：縦96×横160以上) 左#2柱#3柱間に取付のこと 有効窓寸法400×700
	340	後面行先表示器用		
	341	型式	BF107 (有効窓寸法200×900)	デジタル式行き先表示器 (販売会社手配) 有効窓寸法200×900
	350	操作スイッチ		
	351	操作盤	ユーザー指定品取付	(1) LED行先表示器に連動すること (販売会社手配) (2) 表示データは記憶メディアを用いて車両に直接注入が可能なこと (3) 車内運行情報管理システム(支給品)と連動し、コントロール・パネルの設定においても全ての表示器と連動する三連動式であること (4) 取付位置は運転席右とする (5) それぞれ配置図面を提出し、局の承認を得ること ※JABIA規格対応品
	360	制御装置		
361	機能	メーカー標準(三連動方式) (1) スイッチONで回転スイッチOFFにより自動的に字幕の中心で停止すること (2) 1個の操作盤で前・側・後面の各行先表示器を連動操作する、三連動式とする	(1) 車内運行情報管理システム(支給品)と連動し、コントロール・パネルの設定においても全ての表示器と連動する三連動式であること (2) 自動調光機能 (3) 防眩機能 (4) 緊急表示機能(別途緊急スイッチの設置) ・四角型スイッチであり、ボタンを押した際に緑色発光する機能を有すること ・誤操作防止のため堅牢なカバーが取付けてあり、カバー破損の際はカバーのみ交換が可能なこと	
C500. 行先表示器裏蓋	510	前面行先表示器用		
	511	構造	メーカー標準、2分割 左：下ヒンジ、右：上ヒンジ ロック方式はローレットボルト式 紺色透過式樹脂板視窓付 詳細は添付図による	(1) 左右分割式、右側パッチン錠 (2) ローレットボルトは脱落防止機能付 (3) 開き位置保持装置付 (4) 左右の開き向きを統一すること (5) 表示器裏面の数字表示が運転席から確認できるよう透過性樹脂板で視窓を指示位置に取付けること *図面を提出し局の承認を得ること
C500. 行先表示器裏蓋	520	側面行先表示器用		
	521	構造	メーカー標準：上ヒンジ式 ロック方式はメーカー標準 紺色透過式樹脂板視窓付	(1) 開き位置保持装置付 (2) 表示器裏面の数字表示が運転席から確認できるよう透過性樹脂板で視窓を指示位置に取付けること *図面を提出し局の承認を得ること
530	後面行先表示器用			
531	構造	メーカー標準：上ヒンジ式 ロック方式はメーカー標準 紺色透過式樹脂板視窓付	(1) 開き位置保持装置付 (2) 表示器裏面の数字表示が運転席から確認できるよう透過性樹脂板で視窓を指示位置に取付けること *不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること	

D 床関係

区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様
D100. 床構造	110 客室床構造	メーカー標準	フルフラット構造
	120 運転席床段揚げ	付	乗降容易なステップ付
D200. 床張	210 床板	仕上げ15mm以上厚 耐水合板：BD001-B、上張付	
	220 床上張		
	221 通路部	メーカー標準 滑りにくい材質又は仕上げ	滑りにくい材質又は仕上げ 色：朱色又は黄赤色に対し明度差2以上
	222 シート下部	メーカー標準	色：朱色又は黄赤色に対し明度差2以上
	223 フェンダー部	メーカー標準	色：朱色又は黄赤色に対し明度差2以上
	224 トーボード部	メーカー標準 脱着可能なマット取付	
	225 床段差部	メーカー標準 滑りにくい材質又は仕上げ	滑りにくい材質又は仕上げ 色：朱色又は黄赤色に対し明度差2以上
	226 出入口上張	メーカー標準(黄色)	ロンシールロンマット NS-10 (黄色) 同等品
		滑りにくい材質又は仕上げ	前扉軌跡部内側 日本シールロンマットN1 NSB-504R同等品
	230 床面押え板	前：扉開時作動範囲 中：ステップ端部から300mm	前扉部は軌跡部、中扉部はステップ端部から540mmで張分けること 「足×」マーク 市岡KWS-0300R同等品を前・中部上張に張付
		通路端部は黄色とする	(1) 通路端部は黄色とする (2) 極力使用を避け、必要な場合はSUS製とすること
240 床舟底張	メーカー標準(なしも含む)		
250 水抜き金具	メーカー標準(なしも含む)		
270 その他		(1) 床上張の熔着は特に念入りに行い亀裂、剥がれ等の発生がないこと (2) 床上張材のビス等の貫通部、及び角部等のシール量は水、埃が入らぬよう十分に施工すること。なお、押さえ材は強力ステンレス製とすること (3) 特にフェンダー角部は引っ張りによる亀裂の発生がないこと 図④参照	
D300. 場蓋	310 取付位置	メーカー標準	デフ用揚蓋なし
	320 本体	メーカー標準	床上張同一品を張ること(※エンジン部も含む)
		木製床上張付：トランスミッション部(引手金具付)、木製：エンジン部(引手金具付)、縞板：尿素水タンク部	
	330 縁金	メーカー標準	
	340 ロック装置	メーカー標準	
350 引手金具	メーカー標準(なしも含む)	付(浮きなどにより躓きの原因とならない構造であること)	
D400. 足乗台	411 構造	メーカー標準(ボックス式)	滑り止め処理を行うこと
D500. フェンダー	510 前輪		
	511 構造	メーカー標準	

区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様	
E 座席関係				
E100. 配列	110 形式	メーカー標準 優先席：左第1、2、3席（3席）	(1)メーカー標準（配列：都市型） (2)前輪左右タイヤハウスには客席を設置しないこと (3)優先席：前向3席以上（左第1、2、3席）とし、座席の間げきは250mm以上を確保すること *優先席は床面（通路）と段差（足置台等）がないこと (4)車いす席：前向き2脚分 右側（跳ね上げシート） *跳ね上げシートは手動前向き、足踏式レバー、背または肩グリップ付とし、走行中等にがたつきがないこと (5)跳ね上げシート取付部床面に床材変形防止の大型プレートを追加すること *大きさについては、局の認証を得ること	
	120 座席数	メーカー標準	座席配置図を提出し局の承認を得ること	
	130 配置	メーカー標準	座席配置図を提出し局の承認を得ること	
E200. 上張	210 材質			
	211 モケット	メーカー標準	局支給品：優先席背凭れはビクトグラム柄とし、その他は全てつぼ柄で統一 JABIA 15年度標準仕様適合シート表皮材登録品	
E300. 客席	310 銘柄、型式	メーカー標準(特殊部を除く)	背当座面分離型 型式等は局の承認を得ること	
	320 寸法			
	321 クッション幅	1人掛460mm 2人掛810mm (車いす固定部の跳ね上げシート除く)		
	322 クッション高さ	(1)床面からクッション上面まで約380mm～430mm (2)足乗せ台部は240mm以上 (3)優先席は、クッション上面までを400mm程度とする(特殊部を除く)	優先席はクッション上面まで400～430mmとする	
	323 全高	メーカー標準		
	330 シートパット			
	331 シートクッション	ウレタンフォーム		
	332 シートバック	ウレタンフォーム		
	340 背当板	メーカー標準、腰板と同色	腰板同色	
	350 アームレスト			
	351 形状、材質	メーカー標準、乗降の容易さを配慮して極力突起物のないものとする	経年変化のない製品とする	
	352 取付座席	前向席は全て通路又は、必要な箇所は両側に取付	跳ね上げシートについても、腰板との隙間が大きい場合には両側取付	
	360 アシストグリップ			
	361 形状、材質	メーカー標準		
	362 肩部	メーカー標準	(1)握りパイプがない全座席（跳ね上げシート及び二人掛け座席） (2)優先席3席は黄赤色を取付 *不可能な場合は、図面等を提出し局の承認を得ること	
	363 背当部	メーカー標準	1席1個 跳ね上げシートも取付	
370 脚	鋼管製、色はダークグレー色 (バス車体塗装色BUS-7001)			
380 特殊装置	非常扉部の座席は、非常時の脱出の妨げにならない構造であること	座席の固定方法は、急ブレーキなどによる乗客の荷重により外れることのない堅牢な構造であること		
E400. 最後部席	410 寸法			
	411 クッション幅	メーカー標準（クッション幅2280mm）	シート両端に隙間がないこと	
	412 クッション高さ	メーカー標準 床面より座面まで450mm以下		
E400. 最後部席	420 シートパット			
	421 シートクッション	メーカー標準		
	422 シートバック	メーカー標準		
E600. 運転席	610 銘柄、型式	メーカー標準	型式は局の承認を得ること	
	620 調整機構	メーカー標準 前後上下調節式	(1)前後上下無段階 (2)リクライニング調整付 (3)ランバーサポート付 (4)ヘッドレスト付 (5)前後移動量は最大限確保すること (6)取付け高さは最大限低くすること *不可能な場合は、図面を提出し局の承認を得ること	
	630 シートパット			
	631 シートクッション	ウレタンフォーム		
	640 ヘッドレスト	メーカー標準		
	970 シートベルト			
E900. 座席取付品	971 銘柄、型式	メーカー標準、3点式ELR	2点式または3点式ELR シートベルト警報装置（警告灯及び警告音）付きのこと *不可能な場合は、図面を提出し局の承認を得ること	
	972 取付位置	運転席		
	980 その他			
	984 運転席肘掛		なし	
	999 跳ね上げ席	なし	跳ね上げ用スプリング部にスプリングカバー取付 *座席と腰板間に支給生地（一般席）にて保護カバー作製	

F 電装品関係

区分	仕 様 項 目	標 準 仕 様	特 記 事 項 ・ 特 別 仕 様	
F100. 前側面車外灯	110	前照灯		
	111	灯具、電球	メーカー標準 LED式	
	120	雾灯		
	121	灯具、電球	メーカー標準 LED式	
	122	取付位置	メーカー標準	
	130	前側面方向指示灯 (非常点滅灯兼用)		
	131	灯具、電球	メーカー標準 LED式	
	132	取付位置	前面左右に各1個取付	
	140	側面方向指示灯		
	141	灯具、電球	メーカー標準、BF006 LED式	
	142	取付位置	側面左右に各1個取付	
	160	標識灯		
	161	灯具、電球	メーカー標準	
	170	車外照射灯		
	171	前扉上部	なし(OPT)	
	172	中扉上部	メーカー標準	ゴールドキングSFL-30M-7S同等品を中扉上部鴨居に取付け
	173	機能	出入口扉開と同時に点灯 閉戸後4~10秒後で消灯	出入口扉開と同時に点灯、閉後4~10秒後に消灯 電源は前照灯スイッチ (1段目・スモール) と連動とすること
	180	路肩灯		
181	灯具、電球	メーカー標準	前照灯スイッチ (1段目・スモール) と連動とすること オージ LL-11C1同等品: LED式	
182	取付位置	後輪前方左右外板に各1個取付		
F200. 後面車外灯	211	灯具、電球	メーカー標準 LED式	
	212	取付位置	メーカー標準	
	220	制動灯		
	221	灯具、電球	メーカー標準 LED式	
	222	取付位置	メーカー標準	
	250	乗降中表示灯		
	251	種類	なし(OPT) 付…SOS表示付	付、LED式SOS表示なし、車椅子表示対応
	252	銘柄、型式	メーカー標準	オージ JS-527同等品 F951項参照
	253	取付位置	メーカー標準	後面左側
	260	番号灯		
	261	灯具、電球	メーカー標準 LED式	
	262	取付位置	メーカー標準	
	270	後退灯		
	271	灯具、電球	メーカー標準 LED式	
	272	取付位置	メーカー標準	
	273	機能	変速機を後退にした時点灯	
	280	標識灯		
	281	灯具、電球	メーカー標準	
290	エンジンルーム灯			
291	灯具、電球	メーカー標準	(1)スイッチは防塵型とする (2)扉開連動スイッチ併設のこと (3)LED式 *上記仕様が不可の場合は、図面を提出し局の承認を得ること	
292	取付位置	メーカー標準	全体を照射する最適な位置	
293	機能	バッテリーリレーがOFFの時も点灯できること	スイッチはエンジン室内のわかりやすい位置に設け、銘板付きのこと	
F300. 車内灯	310	室内灯		
	311	灯具、電球	メーカー標準 レール内取付型	(1)埋込型 (2)#1灯はレザーの遮光カバー付、フロントガラスへの反射を防止する長さ (3)LED式
	312	灯数	4灯 車体全長が11m以上は5灯	7灯
	313	配置	天井千鳥式、#1灯: 運転席後	
	314	回路	メーカー標準、2回路 (1-3、2-4)	運転席後と残りの2回路、ただしスイッチは全灯で1個とする
	315	調光	右前1灯は調整式調光装置付 トグルスイッチ (明一暗)	#1灯と#2灯に調整調光装置付
	316	予備灯	メーカー標準	
	320	方向幕灯		
	324	前終車灯		LED式行先表示器機能に含む
	325	側終車灯		LED式行先表示器機能に含む
	326	後終車灯		LED式行先表示器機能に含む
	330	出入口照射灯		
	331	前扉用	メーカー標準 (1)前扉開時点灯(扉連動時) (LED式、角度調整式、シェード付) ×1灯 (2)運賃箱上方天井 (運賃箱・ステップ照明兼用)	(1)メーカー標準、運賃箱照射 (2)天井半埋込型 小糸 LEDSTP-24同等品、ステップ照射 (3)LED丸形光軸調整式 (2灯とも防幻防止カバー付) (4)前扉開時点灯(連動時) (5)手動点灯可能式 (6)ステップ上方の天井と運転席上方の天井に換気装置を挟み取付 *上記仕様が不可の場合は、図面を提出し局の承認を得ること
	332	中扉用	メーカー標準 (1)中扉開時点灯(扉連動時) (LED式、角度調整式、シェード付) ×1灯 (2)ステップ上方天井	(1)天井半埋込型 小糸 LEDSTEP-24同等品 (2)LED1灯 (3)中ステップ上方中央の天井又は、クーラダクト部へ取付 (4)中扉開時点灯(連動時) (5)手動点灯はなし (6)ワンマンミラーに写りこまない構造であること *上記仕様が不可の場合は、図面を提出し局の承認を得ること
360	床段差警告灯	なし		
F400. パイロットランプ	410	戸開知らせ灯		
	411	灯具、電球	メーカー標準 (BF013-C、赤色レンズ付) LED式	
	412	取付位置	前面窓上左天井付近	
	413	機能	中扉「開」により点灯	

区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様	
F400. パイロットランプ	420	乗客知らせ灯		
	421	灯具、電球	メーカー標準 (BF013-C、橙色レンズ付)	
	422	取付位置	前面窓上左天井、扉開知らせ灯の前側	
	423	機能	間接確認装置により点灯	
	430	停車パイロットランプ		
	431	灯具、電球	メーカー標準 一般席用及び車椅子席用設置 (2系統)	オージ 一般席用 : DS 501-J1同等品 車いす席用 : DS 5010K-J1同等品
	432	取付位置	メーカー標準	ダッシュ板左側(並びは一般席用左、車いす席用右) *スタッフの視認性を配慮すること
	440	ストップランプチェッカー	メーカー標準(なしも含む)	
	490	その他	なし	後退灯(橙色)、インターロック灯(緑色)パイロット BF013-C各1個取付 シートベルト警報パイロット取付 *運転席廻り配置図を提出し局の承認を得ること
	F500. 放送装置	510	ワンマンバス用放送装置	
511		銘柄、型式	支給品取付	支給 *配線類支給なし(販売会社手配)
512		本体	支給品取付 取付位置: 運転席右上配電箱後方	(1)局支給(再利用)品取付 (2)脱着容易なこと (3)乗務員が頭をぶつける危険の無い位置であること *取付位置は局の承認を得ること
513		マイクロホン	メーカー標準(なしも含む) (1)運転手の襟又は胸に装着できるもの (2)右側スイッチボックスに掛金具を取付	マイクジャック: 付 運転席右側スイッチボックスへ取付 *マイク: 納車前に十分なテストを行うこと *支給なし(当局で納車後取付)
514		車内放送スピーカー	メーカー標準 添付の天井配置図による	メーカー標準×6個 ・どの音量においてもハウリングを起こさないこと ※配置図及び配線図等を提出し局の承認を得ること
515		車外放送スピーカー	メーカー標準 前乗り: 前扉後側外板に取付	レゾナント S-50D型同等品×1個取付 料金表示枠、入口表示位置に注意
516		操作スイッチ	支給品取付 取付位置: 運転席右 スイッチボックス上面	局支給(再利用)品取付 *取付位置は局の承認を得ること
517		機能	支給品内容による (1)車内放送で次停留所、乗り換え案内などを繰り返し行えること (2)車外放送で行先、経路等の案内を繰り返し行えること	別途指示による 停留所名表示器、LED式行先表示器連動式
518		系統設定器	支給品内容による	局支給(再利用)品取付 運転席右スイッチボックス上面の#1柱付近に取付 *取付位置等は運転席廻り配置図を提出し局の承認を得ること
519		行先表示器 インターフェース		他機器とのインターフェースは請負者手配 ※支給品機器(料金箱・放送装置・行先表示器)等が正常に連動し、作動するよう必要な情報及びインターフェースを支給品機器 メーカーから入手すること
560		後方確認テレビ		
562		モニターテレビ	メーカー標準	クラリオンCJ-7800(同等品) *パワーボックス 型式: クラリオンEA-1812A *ON-OFFスイッチ: 運転席右下配電箱内 *【機能】ON時: 常時映像表示 OFF時: バック時映像表示 *バックカメラの画像をドライブレコーダーへ入力すること (ドライブレコーダー用配線支給) 販売会社手配(モニター、パワーボックスなど) *上記仕様が不可の場合は、図面を提出し局の承認を得ること
563		ア라운드 ビューモニター	メーカー標準(なしも含む)	
564		カメラ	メーカー標準	クラリオンCC-6500B(シャッター付) *上記仕様が不可の場合は、図面を提出し局の承認を得ること
F600. 連絡及警報装置	601	EDSS	メーカー標準	付
	602	運転席用SW	メーカー標準: 計器盤左	付
		客席用SW	メーカー標準: 運転席仕切通路側支柱	付
	603	音声警報用 スピーカー	メーカー標準	付
	604	客室 フラッシュランプ	メーカー標準: 客席SW一体型	付
	610	インターホン		
	611	銘柄、型式	メーカー標準	付
	613	アンプ及び マイクロホン	メーカー標準	付
	620	乗客降車合図装置		
	621	銘柄、型式	メーカー標準	オージ LED式
	622	押釦及び表示装置	メーカー標準 優先席から座ったままで操作できる位置に設置及び 車椅子専用押釦を設置	オージ WS-280シリーズ(LED式、英文字入り、CUD認証) 同等品を取付場所により使い分けること 柱部「WS-280」、跳ね上げシート部「WS-281」、握棒部「WS-282」、固定窓鴨居部(右)「WS-280SGR」(左)「WS-280SG」、中扉前後(#4・#5)柱部「WS-280」 *上記仕様が不可の場合は、図面を提出し局の承認を得ること
	623	制御装置	メーカー標準 運転席右上配電箱取付	オージ ES-405WW-1-J1型(連動点灯式)同等品
	624	合図ブザー	無接点式、本体組込又は本体付近に取付	
	625	リセットスイッチ	計器盤停車ランプ付近取付 (押釦及び停車パイロットランプの点灯消去用) 一般席及び車いす席用取付釦は色違いのこと (押し違い防止)	オージ 一般席用 : RS-47-J1(白色)同等品 車いす席用 : RS-47Y-J1(黄色)同等品 各1個をパイロットランプと対に取付
	626	点検スイッチ	押釦スイッチの機能を点検するための点検スイッチを本体又はその付近に取付	
627	機能	(1)出口扉閉時押釦を押したときに押釦ランプ及び 停車パイロットランプが点灯しブザーが鳴る。出口 扉を開にしたときに消灯 (2)点灯後は押釦を押してもブザーは鳴らない	(1)出口扉閉時に押釦を押したとき有効 (2)車いす席用押釦のリセットはスロープ板収納蓋操作時とすること (3)車いす席用押釦を押したときには一般席も連動点灯すること (4)車いす席用押釦は、シートを跳ね上げた時作動すること	

区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様																				
F600. 連絡及警報装置	628 取付位置	メーカー標準	メーカー標準 (1) 押釦の縦握棒取付位置は床面より1400mm (2) 押釦の座席付近の窓柱取付位置は床面より1200mm (3) 表示ランプ追加位置 ・車いす席(専用) ・その他局が指示した場所 *図面を提出し局の承認を得ること 図⑧参照																				
	629 回路	メーカー標準	一般席用1回路、車いす席用2回路																				
		<p>「降車合図釦動作及び点灯パターン」</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>点灯 押釦</th> <th>一般 席</th> <th>車いす 席①</th> <th>車いす 席②</th> <th>消 灯</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般席</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>中扉閉鎖時又は リセット釦</td> </tr> <tr> <td>車いす席①</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>スロープ板収納蓋開時 又はリセット釦</td> </tr> <tr> <td>車いす席②</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>◎：押して点灯 ○：連動して点灯 ×：不灯</p>		点灯 押釦	一般 席	車いす 席①	車いす 席②	消 灯	一般席	◎	×	×	中扉閉鎖時又は リセット釦	車いす席①	○	◎	×	スロープ板収納蓋開時 又はリセット釦	車いす席②	○	×	◎	
点灯 押釦	一般 席	車いす 席①	車いす 席②	消 灯																			
一般席	◎	×	×	中扉閉鎖時又は リセット釦																			
車いす席①	○	◎	×	スロープ板収納蓋開時 又はリセット釦																			
車いす席②	○	×	◎																				
630	後退ブザー																						
631	銘柄、型式	メーカー標準、無接点断続音式																					
632	取付位置	車体後部に取付	埃、水等による故障が発生しないよう配慮し取付けのこと																				
633	機能	変速機をバックにした時に鳴る																					
640	非常扉警報装置																						
641	ベル	メーカー標準	大光 DB20同等品																				
642	取付位置	メーカー標準	非常扉後柱上方へ取付																				
643	機能	非常扉レバーカバー取を外し時及び扉開時に鳴る																					
660	緊急連絡装置 (バスジャック対策)																						
661	緊急連絡装置	付	作動時に点灯すること 運転席右下配電箱側面取付、SOS表示：行先表示器																				
680	左折警報装置																						
681	銘柄、型式	なし	レゾナント DMK-810-273-00同等品 起動釦：RS-24、スピーカー：VPS-3W-00AS (防水) *支給なし (販売会社手配)																				
682	取付位置		(1) 音声合成放送装置は、左側ダッシュ板の中 (2) 起動釦位置：製作要領図の運転席側面スイッチパターン図参照 (3) スピーカーは、前側車外左付近																				
683	機能		スモール点灯で減音すること																				
699	その他の警報装置	なし	シートベルト警報ブザー 機能：シートベルト未装着時+ホイールパーク解除時ブザー吹鳴																				
F800. スイッチ、ヒューズ および フュージョーネット	810	計器盤の灯火器スイッチ																					
	811	前照灯スイッチ	メーカー標準 (1) 表示 (ISO) (2) 計器灯、車幅灯、尾灯、番号灯、スイッチ併設																				
	812	霧灯スイッチ	メーカー標準 表示 (ISO)	霧灯スイッチが単独で作動する場合には、計器灯、車幅灯、尾灯、番号灯、路肩灯も連動点灯すること																			
	814	非常点滅灯スイッチ	メーカー標準 表示 (ISO)																				
	815	パイロットランプ チェックスイッチ	メーカー標準																				
	820	計器盤のその他のスイッチ																					
	821	ワイパースイッチ	メーカー標準 表示 (ISO)																				
	822	スタータスイッチ	メーカー標準、回転式																				
	823	バッテリーリレー スイッチ	メーカー標準 (方式：回転引張り式) 計器盤中央右下取付、表示 (ISO)	(1) 大型スイッチ使用のこと (2) 前扉付近にも防塵カバー付スイッチ増設、銘板付 (運転席と直列回路とし、どちらかをOFFで回路断) *上記仕様が不可の場合は、図面を提出し局の承認を得ること																			
	824	集中給油装置スイッチ	メーカー標準 (なしも含む)	付																			
	825	排気ブレーキスイッチ	メーカー標準 表示 (ISO)																				
	826	スロットルボタン	メーカー標準																				
	827	車高装置スイッチ	メーカー標準 ホイールパークレバー右横	右側ダッシュパネルスイッチ部に移設 *上記仕様が不可の場合は、図面を提出し局の承認を得ること																			
	830	その他の位置につく スイッチ																					
	831	ホーンスイッチ	メーカー標準、押ボタン式																				
	832	方向指示灯スイッチ	メーカー標準、レバー式 (前照灯減光スイッチを併設)																				
	833	減光スイッチ	メーカー標準、レバー式																				
	840	スイッチボックス側 面スイッチ (標準仕様)																					
	841	配列	メーカー標準	(1) 都型銘板付 銘板は出来るだけ大きくすること。 (2) 配列：製作要領図の運転席側面スイッチパターン図参照																			
	842	室内灯スイッチ	メーカー標準	取付、全灯で1個																			
	843	方向幕灯スイッチ	メーカー標準	なし																			
	844	出入口照射灯スイッチ	メーカー標準	取付 前入口用は(連動-OFF-手動)																			
	845	路肩灯スイッチ	メーカー標準(なしも含む)	なし、前照灯 (1段目・スモール) 連動																			
847	予備スイッチ	メーカー標準	なし																				
848	室内灯調光器	メーカー標準	取付																				

区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様	
F800. スイッチ、ヒューズ および フラッシュユニット	850	スイッチボックス側面スイッチ(特別仕様)		
	851	配列	(1)都型銘板付 銘板は出来るだけ大きくすること (2)配列:製作要領図の運転席側面スイッチパターン図参照 (3)ダッシュパネルに配列するスイッチについては、図面を提出し局の承認を得ること	
	852	終車灯スイッチ	メーカー標準	
	853	終車前灯スイッチ	メーカー標準	
	854	間接確認装置 解除スイッチ		運転席右スイッチボックス内取付(スイッチガード付) (1)光電管外用 (2)光電管中用 (3)戸先スイッチ前扉用 (4)戸先スイッチ中扉用
	855	料金箱電源スイッチ		取付(スイッチガード付)
	856	その他		*運転席右スイッチボックス側面 (1)SOS表示用緊急SW:ネジEW08SGスイッチガード付き同等品 運転席右スイッチボックス側面の客室から見えにくい場所に施工 (2)ヒータースイッチ(スイッチ一体型LED式パイロットランプ(緑色)付) (3)予備スイッチ増設用サービスホールにグロメット及びガード施工 *上記仕様が不可の場合は、図面を提出し局の承認を得ること
	860	エンジンルームスイッチ		
	861	点検灯スイッチ	メーカー標準	スイッチは防塵型とする 扉開閉連動スイッチ併設のこと(銘板付)
	862	バッテリーレギュレータースイッチ	メーカー標準(なしも含む)	
	863	スタートデバイススイッチ	メーカー標準(なしも含む)	
	864	スタートスイッチ	メーカー標準(なしも含む)	
	870	ヒューズボックス		
	871	銘柄、型式	メーカー標準、1回路1ヒューズを原則として回路名を表示	
	872	取付位置	メーカー標準	
	880	フラッシュユニット		
	881	方向指示灯用	なし(電装品統合BCMを含む)	
	882	非常点滅灯用	メーカー標準 バッテリーリレーがOFFでも動作する	
	890	スイッチボックス		
	891	取付位置	メーカー標準	
F900. 配線、その他の電 装品	910	配線図	提出図による	
	920	配線		
	921	配線方法	メーカー標準	(1)回路の分岐は原則として機器端子で行う (2)電線の途中継足しはできるだけ避け、やむを得ず継ぎ足しするときは完全に接続の上、十分に絶縁する (3)原動機本体及び灯具を取付けたエンジンルーム点検扉は完全にアースをする (4)エンジンルーム内配線は加熱部を避け、且つ燃料管と電線の接触は避ける (5)予備線(運転席〜エンジンルーム間)を3本設ける (6)バッテリーコードはメーカー標準 (7)配線色はBF024 (8)金属部を貫通する場所はゴムブッシュ、ゴムホースで保護する (9)料金箱用ヒューズ5Aは、料金箱〜前扉用ドアエンジン配線(レンジ)の中間へ入れる
	922	バッテリーコード被せ	メーカー標準	
	923	ターミナル形状	メーカー標準	
	930	コンセント		
	931	点検灯コンセント	メーカー標準	
	932	バッテリーコンセント	同上(なしも含む)	
	940	掲出用電装品		
	942	停留所名表示器 取付位置:前方向幕板左	ユーザー支給品取付	(1)局支給(再利用)品を前左方向幕裏蓋に取付 ※機器を取り付けるステーは、裏蓋に車内からボルトのみで固定できるようにすること ※取付位置・方法は局の承認を得ること (2)音声合成放送装置連動 (3)前照灯スイッチ1段目(スモール)位置で減光すること (4)調達品のインターフェースは延長加工しないこと ※ハーネス類は販売会社手配
	950	その他の電装品		
	951	乗降中表示灯		(1)LED式(超薄型)乗降中表示器取付 (2)前、中扉「開」時に「乗降中」が点灯する (3)スロープ板取出し時車椅子表示 (4)メインスイッチON時に有効
	952	ドライブレコーダー	ユーザー支給品取付	(1)準備配線(支給品)の取付けは車両製造過程で行うこと (2)電源線、信号線、カメラケーブル、マイク延長ケーブル、アース線の施工及びドラレコ配線用サービスホールを車外2箇所、車内4箇所の計6箇所施工しグロメットを取付けること ※カメラケーブル及びマイク延長ケーブルの取り付け位置については、局の承認を得ること (3)本体取付位置については図⑬参照
	953	デジタルサイネージ(モニター)		
954	無線機		設置場所:運転席右第二柱(別途指示) 本体:(支給品) 配線類:(支給品) 行先表示器:SOS機能、EDSS作動時機能と連携結線	

G 仕切構造及握棒関係

区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様
G100. 運転席仕切構造	110 構造	メーカー標準 Hボール間下部：ポリカーボネート板	(1)運転席後方の仕切は極力後方に下げ、運転席前後寸法を最大限確保すること (2)左側仕切は料金箱がしっかり支えられること (3)料金箱後側の支えパイプは、床面(料金箱台)取付とし、凭れパイプ付とすること(h型) (4)料金箱仕切パイプの固定は化粧ボルト、ナットを使用すること。又、前方はSUS枠付ポリカーボネート板を追加し隙間はゴム材で塞ぐこと。風防板は脱着可能とすること(ゴム材は、変形しない厚さの物を使用のこと) (5)仕切は前扉が開いても適当な間隔があり指挟みのないこと (6)Hボール前側上部は、全面を塩ビ鋼板又は合板等で被うこと (7)Hボール間下部のポリカーボネート板はブルースモーク色 図⑬参照 *上記仕様が不可の場合は、図面を提出し局の承認を得ること
	120 仕切板	メーカー標準	客席側から手が入らない構造であること 図⑬参照
	130 仕切棒	メーカー標準	下扉タイプ(防護板付可)：構造については別紙指示 (1)運転席仕切棒の受金具は、BG023型とすること (2)図面を提出し局の承認を得ること *走行中にがたつきにより、異音が発生しない構造とすること
G200. 出入口仕切	210 前扉部仕切	メーカー標準	(1)前扉後仕切支柱の上側は、左#2柱部取付とし、取付部からがたつきがないこと
	220 中扉部仕切	メーカー標準	構造：デックバック製スロープ板格納箱取付型 *図面を提出し局の承認を得ること 図⑩参照
	230 仕切板	メーカー標準	びびりのない構造であること
G300. その他仕切	310 シート前仕切	メーカー標準	G210項参照 *図面を提出し局の承認を得ること 図⑪参照
G400. 握棒	410 天井握棒	メーカー標準 本数：3本式 塗色：中央は黄赤色の粉体塗装、左右はBS-4	メーカー標準 配置：中央1本、左右各1本 図⑭参照 *上記仕様が不可の場合は、図面を提出し局の承認を得ること
	420 前扉昇降用握棒	メーカー標準、添付図による 乗降のための握り棒を両側に設ける	メーカー標準 (1)手すりの太さは25mm程度 (2)色は朱色又は黄赤色 (3)表面は滑りにくい素材や仕上げ *図面を提出し局の承認を得ること
	430 中扉昇降用握棒	メーカー標準、添付図による 乗降のための握り棒を両側に設ける	メーカー標準 (1)手すりの太さは25mm程度 (2)色は朱色又は黄赤色 (3)表面は滑りにくい素材や仕上げ *図面を提出し局の承認を得ること 図⑩参照
	450 吊革	メーカー標準、丸型、1本バンド式 (OPT) 2本バンド式 三角型「バタンA」、「バタンB」は天井左右 握棒にBG135-A取付	取付高さ：吊り輪下端メーカー標準 配置図を提出し局の承認を得ること *優先席部のみ黄色とすること BG135-B(三角)取付
	470 立席握棒	伝い歩きを考慮した握棒や手すりなどを配置 低床部：座席1列ごとに1本 フロントエンター上部に手すりを配置 前扉から運賃箱の間に手すり又は握棒を配置	メーカー標準
	480 車いす用握棒	車いすスペースに車いす使用者が利用できる 握手又は手すりを設置	(1)移動円滑化基準適合 (2)跳ね上げシート横腰板部へ保護クッション付φ25握棒または、 握り手を床面と水平に取付 *上記仕様が不可の場合は、図面を提出し局の承認を得ること (3)跳ね上げシートを跳上げた時、指挟みしない高さとする
G600. その他	610	パイプ保護クッション	
	611 材質、形状	材質はメーカー標準 色及び形状はBG024(色：黄赤色)	
	612 取付位置	メーカー標準	
	614 飛沫防止カーテン	Jバス純正品(K500083910)または同等品	運転席用 要領書のとおり取り付けを行うこと
G700. 乗車口制限鎖	710 前入口		(1)朱色又は黄赤色のビニールチューブで覆った脱着可能な鎖 (2)前扉前戸先側から料金箱前仕切部と、前扉後戸先側から前入口仕切部へ設ける (3)取付高さ：床面から700mm (4)戸先側に回転なす管取付、仕切側にリングキャッチ(φ4)取付 (5)前扉

区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様	
H 通風・冷房関係				
H100. 強制通風装置	110	天井換気扇	メーカー標準	
			(1) ゴールドキング CIA-94AD-1(運転席用) CIA-94AP-1(客席用) 同等品 (2) (1)の部品及び個数が取付けができない場合は、天井配置図を提出し局の承認を得ること ※運転席用の取付位置については、スイング角度が運転席に対して有効に当たる位置に配置すること (3) 運転席上部、客席上部、各1箇所 (4) 運転席用、客席用、スイッチ各1個設置(風量の強弱切替SWと換気切替SWは分けること) (5) 本体の脱着は客席側から行えること (6) 天井換気扇カバー取付部に天井及びカバーの湾曲対策用の追加補強すること (7) スイッチ位置表示は見やすいものであること *スイッチ配列は図面を提出し局の承認を得ること *不可能な場合は局の承認を得ること	
H200. デフロスタ	210	電熱(温風)式		
	211	銘柄、型式	メーカー標準	
	212	本体	メーカー標準 放熱量4.65kw 4,000kcal/h以上	
	213	前窓吹出口	メーカー標準	
	215	スイッチ及び切替装置	メーカー標準	
H300. 暖房装置	310	電熱(温風)式		
	311	銘柄、型式	メーカー標準	
	312	本体	メーカー標準	(1) 低温火傷の原因とならない構造又は対策を講じること (2) フィルタの清掃が容易なこと (3) タイヤハウス上部に格納箱を設ける場合、乗客の安全対策のため、角部に保護パッドを貼ること *客席エリア5箇所：不可能な場合は局の承認を得ること
		運転席吹出口	メーカー標準(なしも含む)	付 (1) 運転席前方に平均に吹き出すよう設けること (2) 十分な風量を得られること *不可能な場合は局の承認を得ること
	313	スイッチ及び切替装置	メーカー標準、各々表示銘板を取付 本体1基につきスイッチ1個 取付位置：運転席付近	
H400. 冷房装置	410	冷房		
	411	銘柄、型式	メーカー標準	
	412	ダクト	メーカー標準 上部固定、下部可変式 運転席は可変、シャッター付	銘柄、型式、性能について局の承認を得ること 右最前部吹き出しグリルD席向きグリル取付け 全閉が可能な構造であること *不可能な場合は、局と調整、承認を得ること
	413	コントロールパネル		
	414	クーリングユニット		(1) フィルタ脱着作業が容易なこと (2) フィルタカバーの脱着はマグネット式、ただし、脱落防止用の金具等を取付けること (3) 結露が発生し水滴が落下することのないこと (4) 均一な風量を確保すること (5) サイトグラス用の点検窓を設置し、そのメンテナンス性も考慮すること *不可能な場合は、局と調整、承認を得ること
	415	その他		(1) クーリングユニット・ダクトは基本的に天井同色とする (2) 客席(二人掛け窓側)と吹き出しダクトに十分な空間が確保できない場合は、頭部を保護する対策を講じること。(ダクトに保護材の取付けなど) (3) 納車後、当局指示の車両については、冷房シーズン中に装置の効果測定を立会いのうえ実施すること (4) 納車の翌年度の冷房シーズン前にシーズンイン点検を行うこと。なお、冷房シーズン前納車の場合は当該年度のシーズンイン点検も行うこと (5) フィルター付近の天井化粧材の歪み対策プレートを設置すること *図面を提出し局の承認を得ること

区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様
J 車外取付品			
J100. バンパー	110	フロントバンパー	メーカー標準 バンパー下面左右に垂れ幕取付用のフック金具取付 *不可能な場合は、局と調整、承認を得ること
	120	リヤバンパー	メーカー標準
	130	バンパーデッキ	メーカー標準 (なしも含む)
J200. ミラー	210	リヤビューミラー	メーカー標準 熱線式 メーカー標準 (なしも含む) 電子ミラー 左右共通：BJ003-C (1000R) 大東プレスDI-7Z (または同等品) ※やむを得ず同等品の場合、カタログ等を提出し局の承認を得る
		アンダーミラー	メーカー標準 BJ004-A又はBJ004-B 左右共通：BJ004-B
	230	前面行き先表示確認ミラー	なし (ユーザーOPT) 前面行き先表示が確認出来る位置にミラー取付のこと ミラー：大東プレス DI-41 (外形102W×242H) 同等品 *不可能な場合は、局と調整、承認を得ること
	240	サイドアンダーミラー	なし (ユーザーOPT) 左側バックミラーステーに取付のこと BJ004-CまたはBJ004-D
J300. 表示	310	事業者紋章	なし (ユーザーOPT) 製作要領図により取付
	320	ワンマン関係表示	
	321	出入口表示	ステッカー式、英字表示記入 入口：BJ107-B 出口：BJ103-B 扉後方に貼付 (1)ピクトグラム BJ107-C、BJ103-C (2)スピーカー、料金表示枠の位置に留意すること *取付位置は塗装図を提出し局の承認を得ること
		インターホン銘板	BJ104：扉後方に取付 製作要領図の塗装基準図・車外取付品により取付
	323	車いす乗車表示	BJ007-A：中扉前側貼付 製作要領図の塗装基準図・車外取付品により取付
325	危険物持込禁止表示板	BK021-C：入口付近に取付 K221項による	
J500. 前後面取付品	510	牽引用フック	メーカー標準 車体前、後面へ各1個取付
	520	ナンバープレートステー	メーカー標準
	540	旗立	なし (1)前面左右の角部に旗棒を取付けること (2)旗棒の上下にはネジ式リングを取付けること (製作要領図の旗立取付部材図参照) (3)灯火類と同一高さに取付けないこと (4)車両後方に向け取付けること *不可能な場合は、局と調整、承認を得ること
		清掃用握手	メーカー標準 前側のみ 取付位置は図面提出の上、局の承認を得ること 図⑩参照 *不可能な場合は、局と調整、承認を得ること
	560	後面反射器	メーカー標準 メーカー標準、車体後面左右へ各1個取付
J600. 側面取付品及 掲示枠取付品	610	側面掲示板枠	なし
	620	後面掲示板枠	なし
	630	広告幕吊金具	なし (1)フロントバンパー下部左右に幕掛け金具取付 (2)上方に幕紐が掛かる場所が無い場合は前窓下外板左右にも取付 *不可能な場合は、局と調整、承認を得ること
J700. 床下機装品	710	ジャッキアップポイント	メーカー標準 前後輪部左右各1個 (1)泥除けと干渉せず、また、エアベローズ取替作業の妨げとならないこと (2)フレームの穴、腐食を考慮して十分な補強をすること 地上からの高さは左右同じとすること
		泥除けゴム	メーカー標準 (1)跳ね上げによる泥の進入防止対策を図ること (2)取付部に隙間がないこと (3)床下機器へ支障がない場合は不要
	760	エアタンクドレン	メーカー標準 (1)引き手部分を黄色にペイントすること

K 車内取付品

区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様	
K100. 料金機器	110	料金箱		
	111	銘柄、型式	釣銭受皿等は、床面から600mm以上に設置 (1)釣銭受皿等は、床面から600mm以上に設置のこと (2)局支給(再利用)品取付(小田原機器 FTS本体) (3)取付台を製作して取り付けること (4)走行中がたつきのないこと (5)他機器とのインターフェースは請負者手配 ※F519同様	
	114	取付位置	運転席左側で乗客の通行に影響を与えない位置 (1)運転席左側、運転席開口を最大限確保すること (2)前後仕切棒から本体へ振れ止めブラケット取付 (3)後側支柱(支え付)から本体へ振れ止めブラケット取付 (4)ブラケットは仕切棒の2/3以上を巻込み、通しボルト袋ナットで固定する ※図面を提出し局の承認を得ること	
	115	取付台	取付台の大きさは必要最小限とし、最大限通路を確保すること	
K200. 銘板	210	出入口用銘板		
	211	出口車内表示銘板	(1)入口の鴨居室内側中央へ BK115-Bを取付 (2)出口の鴨居室内側中央へ BK117-Bを取付 製作要領図により取付(整理番号001)	
	212	ステップ乗車注意表示銘板	出入口付近へ BK118-C取付 製作要領図により取付(整理番号002-1)	
	214	自動扉注意銘板	入口、出口の戸当側室内側へ BK114を各1枚 製作要領図により取付(整理番号004)	
	216	非常扉用表示銘板	表示板はハンドルカバーに BK024-Dを取付 BB052参照(整理番号006)	
	217	非常口表示	非常扉ガラスへ BB058貼付 ピクトグラムBB058-A(整理番号007)	
	218	ステップ乗車注意銘板		(1)前扉用:ダッシュ板左下縦面に貼付 (2)中扉用:中扉固定ガラスに貼付 (3)製作要領図により取付(整理番号023-1、2)
		扉開閉注意札		(1)中扉固定ガラスに貼付 (2)製作要領図により取付(整理番号023-3、8)
		扉開閉注意札		(1)前扉用:前扉前床面に貼付 (2)中扉用:中扉前床面に貼付 (3)製作要領図により取付(整理番号023-5)
		扉開閉注意札		(1)前扉中央部に貼付 (1)製作要領図により取付(整理番号023-6/023-7)
	221	危険物持込禁止表示銘板	BK021-Cを入口付近へ取付 (1)ラックケースベース(フロント左タイヤハウス)壁(前扉側) (2)中扉ガラス下左寄り (3)製作要領図により取付(整理番号008-1)	
	222	禁止行為表示銘板	BK022-Cを車内天井付近へ取付 (1)中扉鴨居上部 (2)製作要領図により取付(整理番号009-1)	
	223	禁煙銘板	ユーザー仕様による ステッカー式 ピクトグラムBK023-D (1)前方向幕裏蓋部 (2)製作要領図により取付(整理番号010-3)	
	224	禁煙銘板	ユーザー仕様による ステッカー式 ピクトグラムBK023-C (1)後方向幕裏蓋部 (2)製作要領図により取付(整理番号010-2)	
	230	その他銘板		
	231	乗客降車合図装置表示銘板	BK111 押ボタンに表示がある場合は不要 (1)車いす席用ボタン付近に「車いす席専用」銘板取付 (2)製作要領図により取付(整理番号011)	
	232	車両番号銘板	ユーザー仕様による (1)前方向幕裏蓋部 (2)中扉鴨居部 (3)製作要領図により取付(整理番号012)	
	233	事業者名銘板	ユーザー仕様による (1)前方向幕裏蓋部 (2)製作要領図により取付(整理番号013)	
	234	ミシヨン操作位置銘板	メーカー標準	
	235	踏切一旦停止銘板		(1)右#1柱部 (2)製作要領図により取付(整理番号017)
	237	暖房注意表示銘板	BK031、BK031-Bをヒーター本体取付部腰板又は座席背裏に貼付 製作要領図により取付(整理番号036-1、2、3)	
	238	上り段差用注意銘板		なし
	238	下り段差用注意銘板		なし
	238	さわるな表示銘板		(1)中扉固定ガラスに貼付 (2)製作要領図により取付(整理番号023-3)
	238	窓注意銘板		(1)左右側窓柱部 (2)製作要領図により取付(整理番号015)
	238	子供お願い札		なし
	238	足元注意札		なし
	238	お願い札		(1)左右側窓柱部 (2)製作要領図により取付(整理番号019)
	238	ブレーキ注意札		(1)左右側窓柱部 (2)製作要領図により取付(整理番号020)
	238	急ブレーキ注意札		(1)左右引違窓柱部 (2)製作要領図により取付(整理番号021)
	238	ご同伴札		(1)燃料タンク格納横壁(前扉側) (2)製作要領図により取付(整理番号022)
	238	消火器位置表示銘板	メーカー標準	(1)Hポール後側 (2)製作要領図により取付(整理番号024)
	238	70分リングストップバス		なし

区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様
K200. 銘板	240 座席・車いす関係銘板		
	241 車いす乗車位置表示銘板	BK025を各車いす固乗車付近貼付	製作要領図により取付 (整理番号014)
	242 車いす固定方法銘板	BK029を各車椅子乗車位置に貼付	(1) 車いす固定場所の後方仕切部及び腰板部 (2) 車いす収容台数分 (2枚) (3) 製作要領図により取付 【整理番号: 029-4 (後方仕切部)、029-3 (腰板部)】
	243 シート外着用表示板		なし
	244 跳ね上げシート操作銘板	BK030-Aを各車椅子乗車位置に貼付	(1) 跳ね上げシート横腰板部 (2) 跳ね上げシート分 (4枚) (3) 製作要領図により取付 (整理番号030)
	245 優先席表示	BK040-Bを優先席付近の窓ガラスに貼付	製作要領図により取付 (整理番号028-1)
	246 優先席表示	ラックスペース (フロント左タイヤハウス) 壁及び優先席背面に貼付	製作要領図により取付 (整理番号042)
	247 スロープ板格納場所銘板		ステッカー式貼付
K300. 掲出用具	310 車外向け表示		
	316 経由札	なし	付
	320 名札差し		
	321 名札差し	BK015	なし
	322 登録番号札	BK015	ステッカー式 登録番号用数字は車両に積込み登録後貼り付けること
	330 路線系統図枠		
	331 路線図枠		なし
	332 系統図枠		なし
	340 広告取付用具		
	341 広告枠	なし (OPT) レール式	(1) 稲垣9364バンド式を基本とする (2) 天井R部へ左8枚、右10枚以上取付 (3) 冷房ユニット部も使用し、極力後方にならないこと (4) 車両構造上、設置に問題が生じる場合は図面を提出し局の承認を得ること *不可能な場合は、局と調整、承認を得ること
	343 その他広告枠		(1) 有効寸法530mm(W)×150mm(H)以上 (EDSS装着車は、運転手確認用ポリカーボネート板上方へ広告枠を取付) (2) (1)の上方へ広告貼付用SUS板取付 *不可能な場合は、局と調整、承認を得ること
360 その他用具			
361 検査証入れ	メーカー標準	(1) Hボール前側上方へ取付 *EDSS装着車の取付位置は、別途協議のこと (2) BK011-A 170mm(W)×210mm(H)、A5縦対応 (3) 製作要領図により取付 図⑩参照	
362 消毒証入れ	BK012	(1) 前扉上方付近へ取付 (前扉点検カバー上に取付) (2) BK011-A・ケース付 170mm(W)×210mm(H)、A5縦対応 (3) 製作要領図による	
363 ダイヤ表差し	なし (OPT) B5サイズ	(1) ボールジョイント可動式、マップランプ型LED式照明取付 (手元スイッチ付き) 設置場所は、局と調整のこと (2) 182mm(W)×257mm(H)、B5縦対応、クリップ付 (3) ダッシュ板左方へ取付で、(前方視界において死角を作らない位置で、極力運転席に近い位置) 設置場所は、局と調整のこと (4) 停車パイロットランプを隠さない位置とすること (5) ダッシュ板がバタつかないよう十分な補強を行うこと (6) ボールジョイント部が緩まないような構造とすること	
390 パンフレット入れ		右前輪フェンダー上部: 製作要領図により取付 (A4サイズ×1)	
K400. 遮光装置	410 サンバイザ前窓右上	メーカー標準	スモーク色、取付部背金付を取付 ステー取付部に十分な強度を持たすこと *ステー取付部も可動式のこと 可動部が緩まないような構造とすること
	413 サンバイザ運転席右側窓	なし	BK006を運転席横に取付(前方ミラーにかかる部分を斜めカット) スライド式・型式については局の承認を得ること *冷房の吹き出し口がある場合、十分に考慮すること
	420 運転席遮光カーテン	メーカー標準(なしも含む)	Hボール前側はG110-(6)項による
K500. ミラー	510 室内鏡	メーカー標準 前面窓上部中央に1個取付	(1) BK101-B (有効280mm×180mm) (2) 平面鏡とする (3) ボールジョイント可動式
	520 乗客直接確認装置	(1) 大型平面ミラーBK101-B (280mm×180mm)を前面窓左側上へ1個取付 (2) 丸型球面ミラーBK102-B (φ285)を中扉ステップ後側上部天井へ1個取付	(1)、(2)共ボールジョイント可動式 クーラーダクトの写りこみ等がないよう取付位置に注意すること
	530 前ステップ乗客確認アンダーミラー	BJ002を前出入口上部へ取付	前ステップ上方へ取付 グライドスライド扉・折り戸扉 大東プレスDA-200同等品取付け
	540 その他のミラー		(1) 右#1柱部BK001-Aを1個取付 (2) 室内平面鏡左側へ優先席確認用ミラー 大東プレスD1-40同等品取付 (3) (2)の取付は左バグミラー及び室内鏡の射影に影響のない位置
K600. 荷物棚	610 運転席荷物棚	メーカー標準	(1) Hボール前側上方へ脱着防止網付を取付 (2) 運転席への乗降の際、障害のない形状、取付位置であること (3) 振れないよう固定すること (4) 取付不可能な場合には局の指示する位置に変更する
K700. 保安用具	710 消火器	(1) メーカー標準、粉末式 ABC型1.8kg以上 (2) 運転席仕切運転席側へ取付	(1) ABC型1.8kg以上 (2) 同等品の場合は局の承認を得ること (3) 局の車号プラス (-1) を消火器本体に記載すること (4) 運転席仕切部に取付困難な場合は局の指示する位置とすること 図⑩参照
	720 信号炎筒	(1) メーカー標準 (2) 格納箱BK014に信号炎筒2本を収め 取付位置: 運転席右上配電箱	3年以上あること 図⑩参照
	730 赤旗	BK013×1本 運転席仕切内 取付位置: 運転席右上配電箱	走行中に落下することがない事 図⑩参照
	740 信号灯	なし	

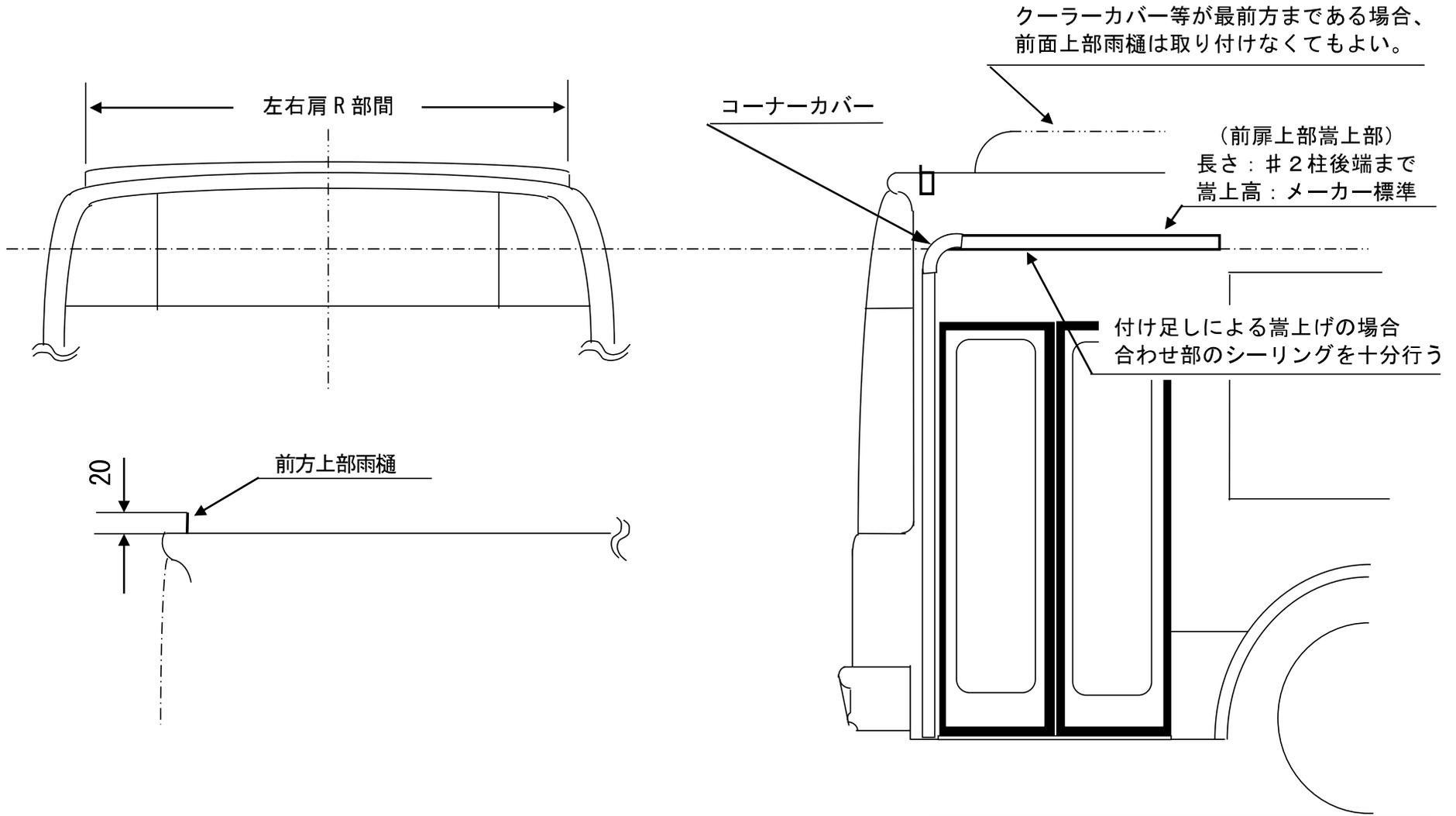
区分	仕様項目	標準仕様	特記事項・特別仕様
K700. 保安用具	750 車輪止め		
	751 個数	メーカー標準 2個	局番号記入(車号のみ) トラロープにて連結のこと(長さ1.5m程度)
	752 取付位置	計器盤下部又はその付近	(1) 料金箱前方ダッシュ部へ垂直に外出し取付。上部へロープフック取付 (2) 固定ブラケット付 (3) (1)が不可能な場合、局の指示する位置とすること
	770 物入箱		(1) 運賃箱プラットホームに設置 (2) (1)の場所が困難な場合は、局の指示する位置とすること
	780 小物入れ		(1) 運転席付近へ製作し取付 (2) 210mm(W)×145mm(D)×100mm(H) A5サイズ程度(蓋付)
794 チェーンBOX		(1) 収納箱は左前輪フェンダー部に取付け。蓋、銘板付、別途「荷物を置かないで下さい」銘板貼付 (2) 容易かつ腐食対策(SUS板作製など)を行なうこと (3) 角部は、保護パッドなどのクッション材を巻付けのこと *上記各項目で不可能なものがある場合は、局と調整、承認を得ること	
K800. 乗客サービス品	830 寒暖計		メーカー標準、取付 右#2柱上方又はその前
	870 車いす・ベビーカ固定装置		
	871 車いす固定位置 ・個数	位置 車両右側で乗降口から3000mm以内に設置 個数 2脚分	前後寸法: 1,300mm/1,100mm以上 (1) 車いす席: 前向き2脚分 右側 第2、3、4、5席(折り畳み席) (2) 車いす固定部には跳ね上げ(折りたたみ座席)シートを設けること *局の承認を得ること 図⑤参照
	872 固定ベルト (車いす用)	メーカー標準 前向の場合3点(前1・後2) 巻取り式自動ロックベルト固定 人ベルト装備	(1) 巻取り式車いす固定用ベルトを収容台数2式分 *後方1脚分は壁に固定、前方固定ベルトは標準位置に固定(前側用: 黄色、後側用: 青色テープを貼付) *後方1脚分の車両設置型巻取り式自動ロックベルトを壁に固定すること ●巻取り式固定ベルト: 前側一脚分支給(BK026-E(1個)・BK026-F(2個)) (2) 車いす乗客用シートベルトBK026-Dを前方1脚分積込(支給品)(フック両面に調整側: 赤色テープ、固定側: 緑色テープを貼付) (3) 移動円滑化基準、引っ張り試験合格品とすること
	(ベビーカー用)		2台分を積込み(バス車体規格BK120-Aで色は赤)
873 固定金具	BK028 固定位置は前1、後2箇所	固定金具: BK028前1後2ヶ所(内部に2の水抜き穴を設ける)(フック両側に前側: 黄色テープ、後側左: 赤色テープ、固定側: 緑色テープを貼付)	
874 収納箱	メーカー標準	(1) 車椅子固定関係収納箱は左前輪フェンダー部に取付け。蓋、銘板付、別途「荷物を置かないで下さい」銘板貼付 (2) 角部は、保護パッドなどのクッション材を巻付けのこと *上記各項目で不可能なものがある場合は、局と調整、承認を得ること	

L 塗装

L100. 防錆処理	100 防錆処理	メーカー標準	
L200. 塗料	200 塗料	メーカー標準	ウレタン塗装、PG60以上
L300. 外部塗装	310 デザイン	仕様対応	当局の指示によるデザインとする
L400. 車内塗装	320 塗色	バス車体塗色見本から選んだ3色以内	製作要領図による
	410 天井	A400項参照	
	420 窓柱被せ	同上	
	430 腰板		
	431 腰板	A400項参照	
	432 窓下縁材	メーカー標準	
	433 D席右下配電箱	メーカー標準	上面粉体塗装
	440 計器盤		
	441 上部	メーカー標準	反射がないこと
	442 下部	メーカー標準	腰板と同色
	460 エンジンルーム隔壁	メーカー標準	
	490 扉内面		
	491 前扉	メーカー標準	塗装の場合艶なし
	492 中扉	メーカー標準	車内色に合わせる
L500. 外部特殊部塗装	510 バンパー	メーカー標準	製作要領図による
	520 保安塗装	なし	
	530 バッテリー格納庫内面	メーカー標準(耐酸塗料塗装)	
	540 ディスクホイール	メーカー標準(シルバー色)	
	550 車外ミラー背面	メーカー標準	白色
	560 床下	メーカー標準	
	570 エンジン扉内側		当局の指示による
L600. 車内特殊部塗装	610 仕切板	メーカー標準	鋼板の場合腰板同色
	620 車内ミラー背面	メーカー標準	車内同色又は白色
	630 シート脚		BSP-3(グレー)
	640 シートバック背面		腰板同色
L700. マーク、文字	710 ユーザーマーク	なし	製作要領図により取付(整理番号025-2)
	720 事業者名	なし	製作要領図により取付
	730 車両番号	なし	製作要領図により取付
	780 車いす表示マーク		(1) 前面行先表示器の左に取付(整理番号027-1) (2) 製作要領図により取付(側面)(整理番号027-2) (3) 後面ガラス左下隅へ貼付(スロープ文字入、右上り)(整理番号027-3)
	781 ベビーカーマーク		(1) 前面行先表示器の右に取付(整理番号041-2) (2) 製作要領図により取付(側面)(整理番号041-1、3)
	790 その他の表示マーク		製作要領図により取付

区 分	仕 様 項 目	標 準 仕 様	特 記 事 項 ・ 特 別 仕 様
M 積込品			
M200. 各種装置キー	210		予備キー含む
M300. 運行及び点検用具	310	点検ハンマー	収納筒を取り付け 収納筒を運転席側奥へ取付、点検ハンマー1本を局番号記入 (車号のみ)し取り付けること。 図⑩参照
M400. 保証書	410	メーカー標準	別途指示
M500. 説明書、配線図	510	同上	速やかに提出すること
M600. その他	610	上敷	同上
	611	車いす固定ベルト	積込、K870項による
	659		携帯式スロープ板
	680	その他	デクバック製スロープ板 *固定ベルトは格納箱 (G220) の外側で仮留めできるようにすること (スロープ板使用時)
	685	車載工具	付

前扉上部及び前面上部、雨水オーバーフロー対策図



対応不可能な場合は図面等を提出し局の承認を得ること

作成日

平成 2 5 年 4 月

変更日

作成者

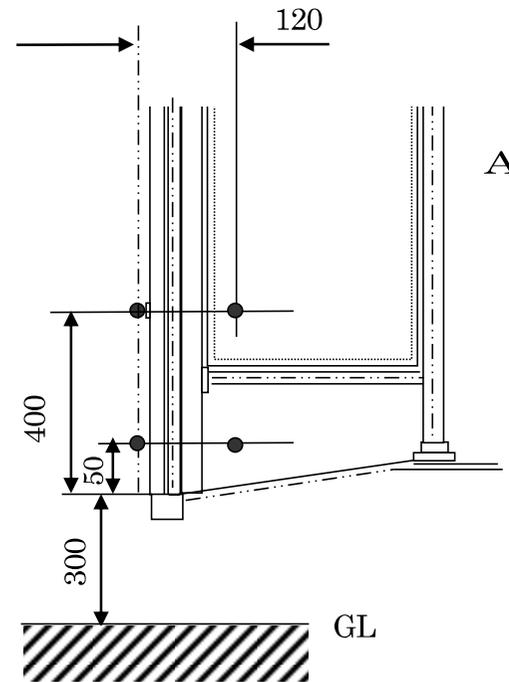
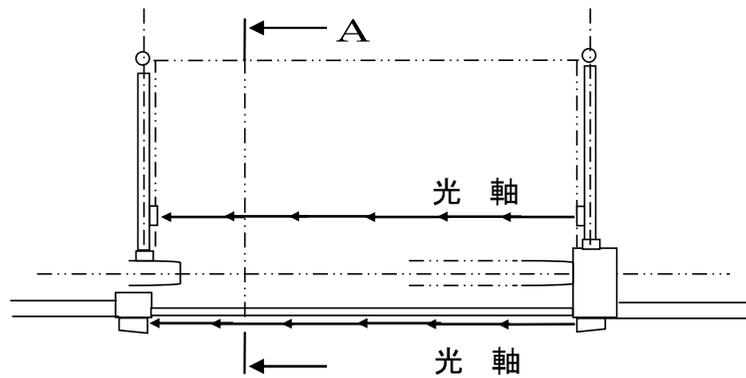
川崎市交通局

仕様書

図①

間接確認装置配置図

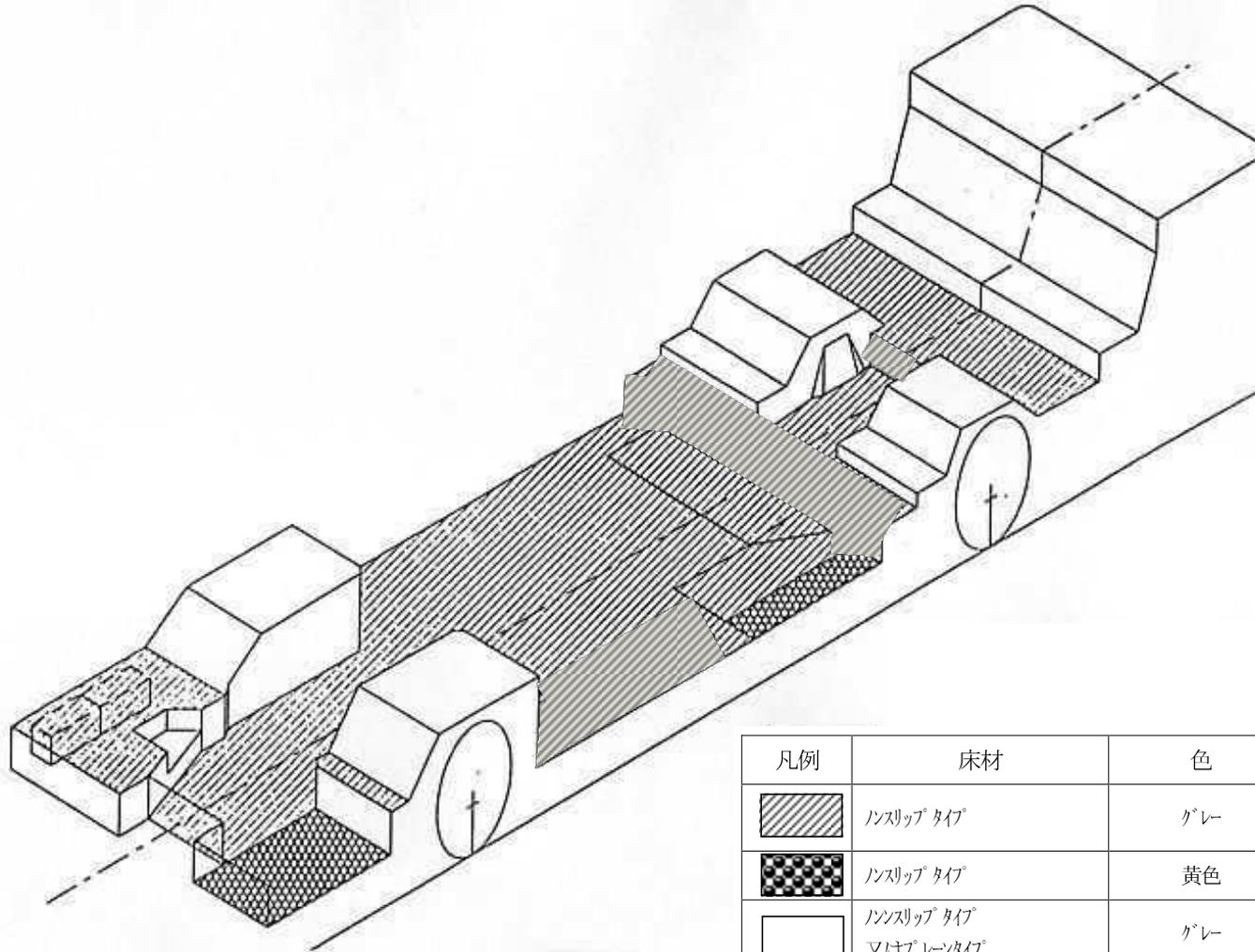
(中降方式)
 車内2光束、車外2光束、光電管取付



対応不可能な場合は図面等を提出し局の承認を得ること

作成日	平成25年4月	変更日	令和8年1月	作成者	川崎市交通局	仕様書		図③ - 1
-----	---------	-----	--------	-----	--------	-----	--	--------

床上張材施工区分図

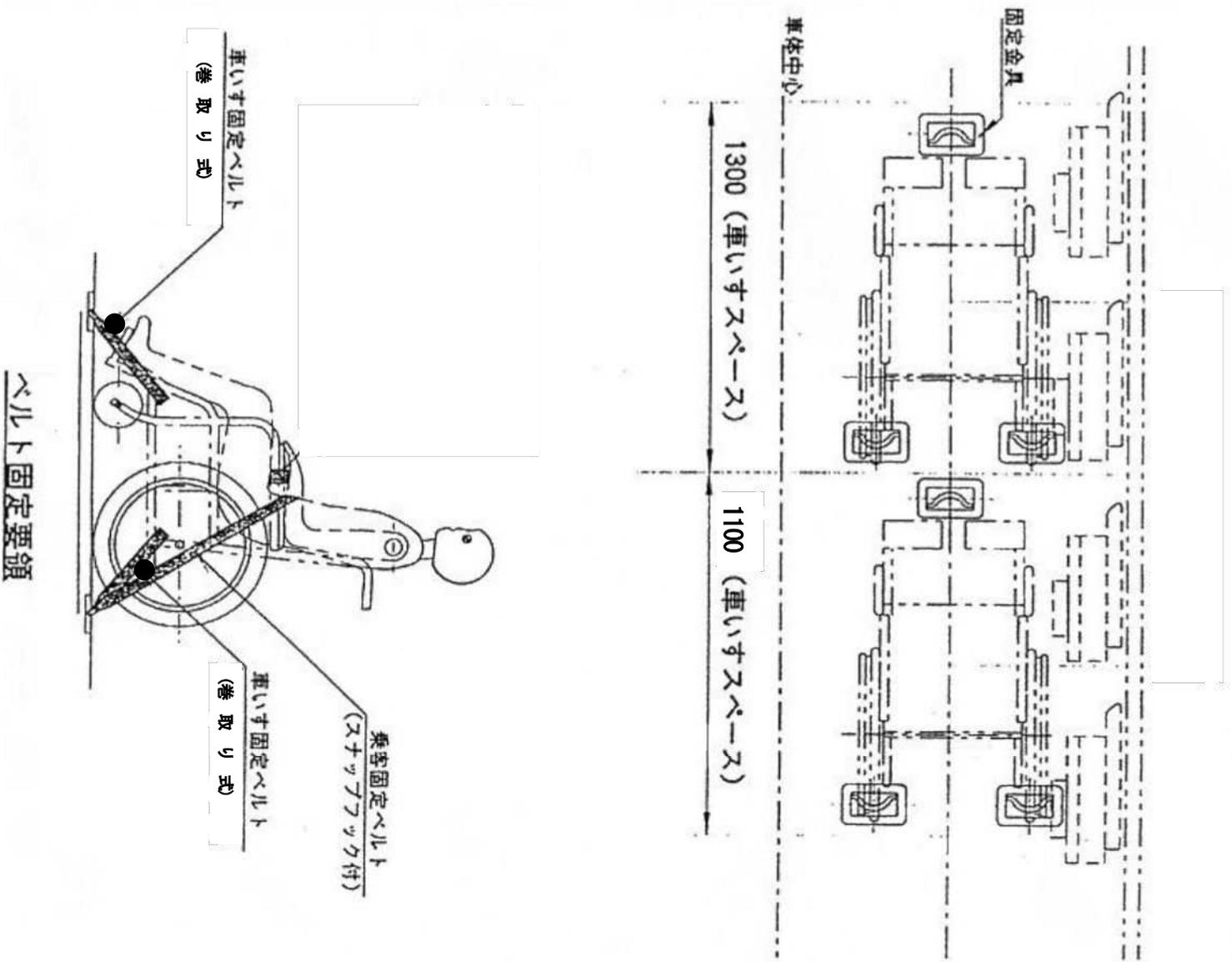


凡例	床材	色	備考
	ノンスリップタイプ	グレー	一般部、前向優先座席部 タイヤハウス足乗部
	ノンスリップタイプ	黄色	出入口付近
	ノンスリップタイプ 又はノブレンタイプ	グレー	タイヤハウス部（足乗部除く） 後部座席立上部

対応不可能な場合は図面等を提出し局の承認を得ること

作成日	平成 25 年 4 月	変更日	令和 8 年 1 月	作成者	川崎市交通局	仕様書		図④
-----	-------------	-----	------------	-----	--------	-----	--	----

車いす固定方法



ベルト固定要領

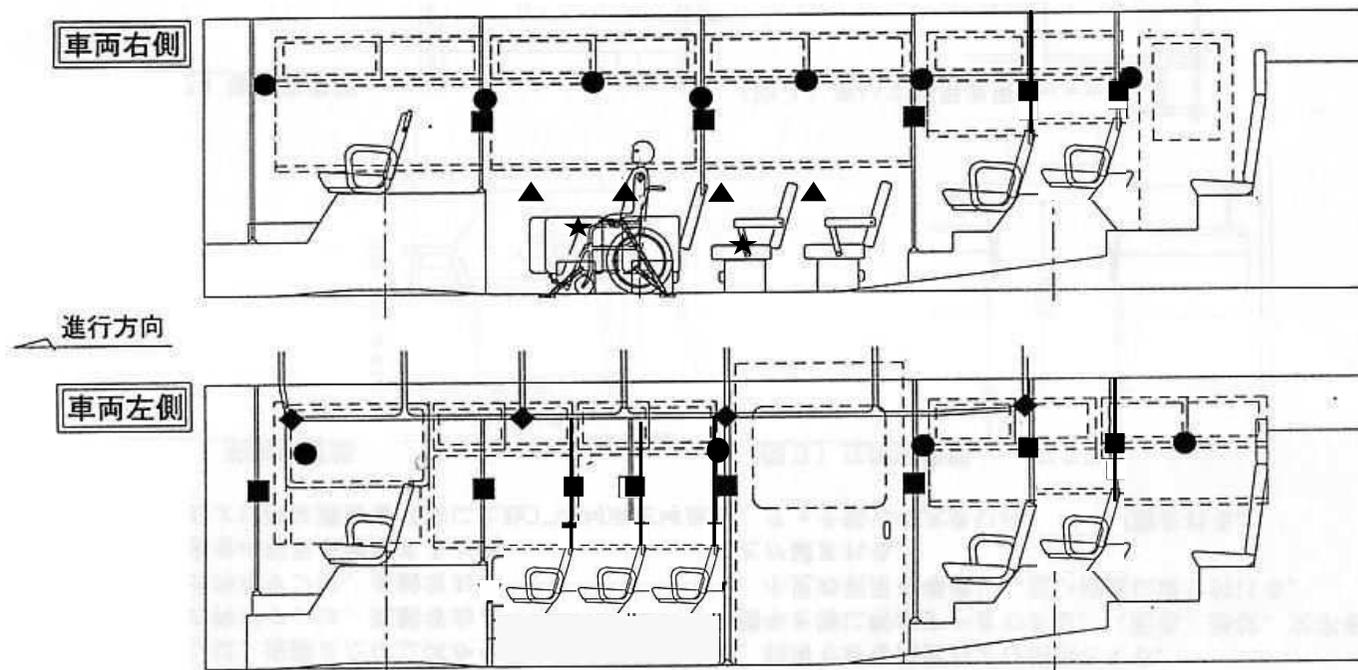
作成日	平成25年4月	変更日	平成26年6月	作成者	川崎市交通局	仕様書		図⑤
-----	---------	-----	---------	-----	--------	-----	--	----

降車合図ボタン配置の基本的な考え方

- 1 メーカー標準配置優先
- 2 基本的に当局配置図の中で、メーカー標準にないものは追加して取付けるものとする。ただし近距離に重複する可能性があるため、配置図を提出し局の承認を得ること。
- 3 降車合図ボタンは、その取付位置により、(株)オージ製 WS-280、281、282 を使分けること。
- 4 降車合図ボタンの使分けは、請負者のボタン配置図提出後別途指示するものとする。

ノンステップバス用降車合図ボタン配置図（参考）

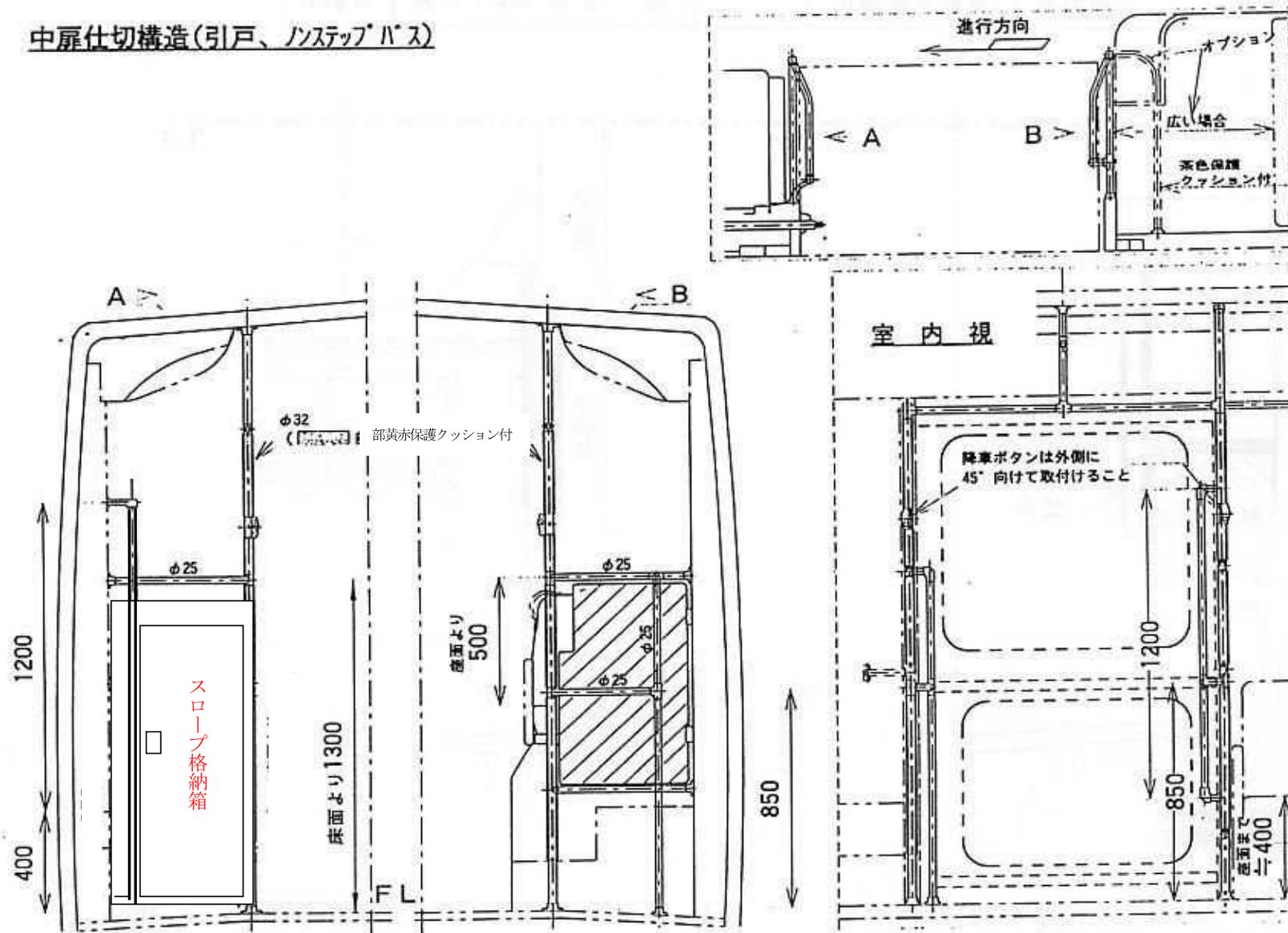
記号	凡 例	特記事項
●	窓枠及び窓柱部	側方向幕裏蓋部含む
■	立席握棒部	中扉部は45° 外側に向けること
◆	天井握棒部	千鳥式
▲	跳ね上げ座席腰板部	
★	車いす利用者用	跳ね上げシート座面裏側



対応不可能な場合は図面等を提出し局の承認を得ること

作成日	平成25年4月	変更日	令和5年12月 日	作成者	川崎市交通局	仕様書	図⑧
-----	---------	-----	-----------	-----	--------	-----	----

中扉仕切構造(引戸、ノステップバス)

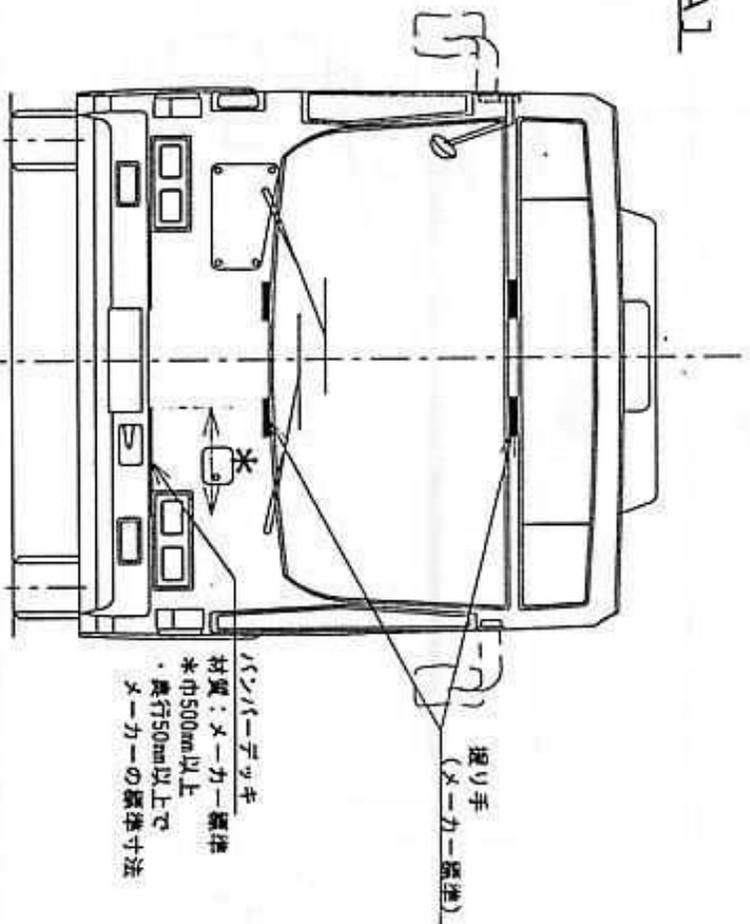


対応不可能な場合は図面等を提出し局の承認を得ること

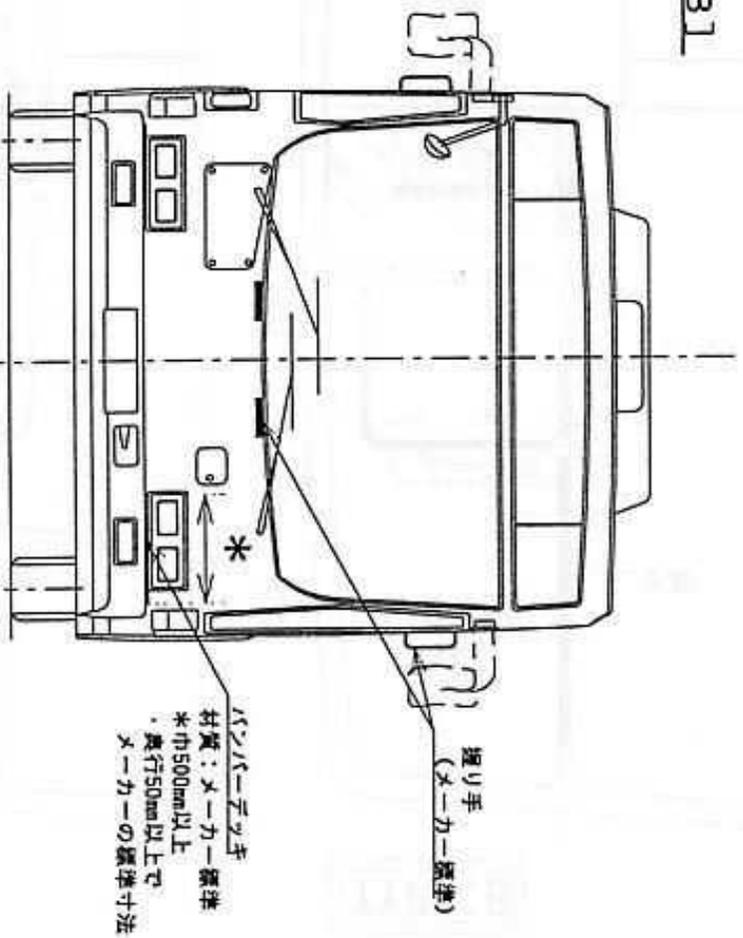
作成日	平成25年4月	変更日	令和5年12月	作成者	川崎市交通局	仕様書	図⑩
-----	---------	-----	---------	-----	--------	-----	----

清掃用握り手およびバンパーデッキ

タイプ[A]



タイプ[B]

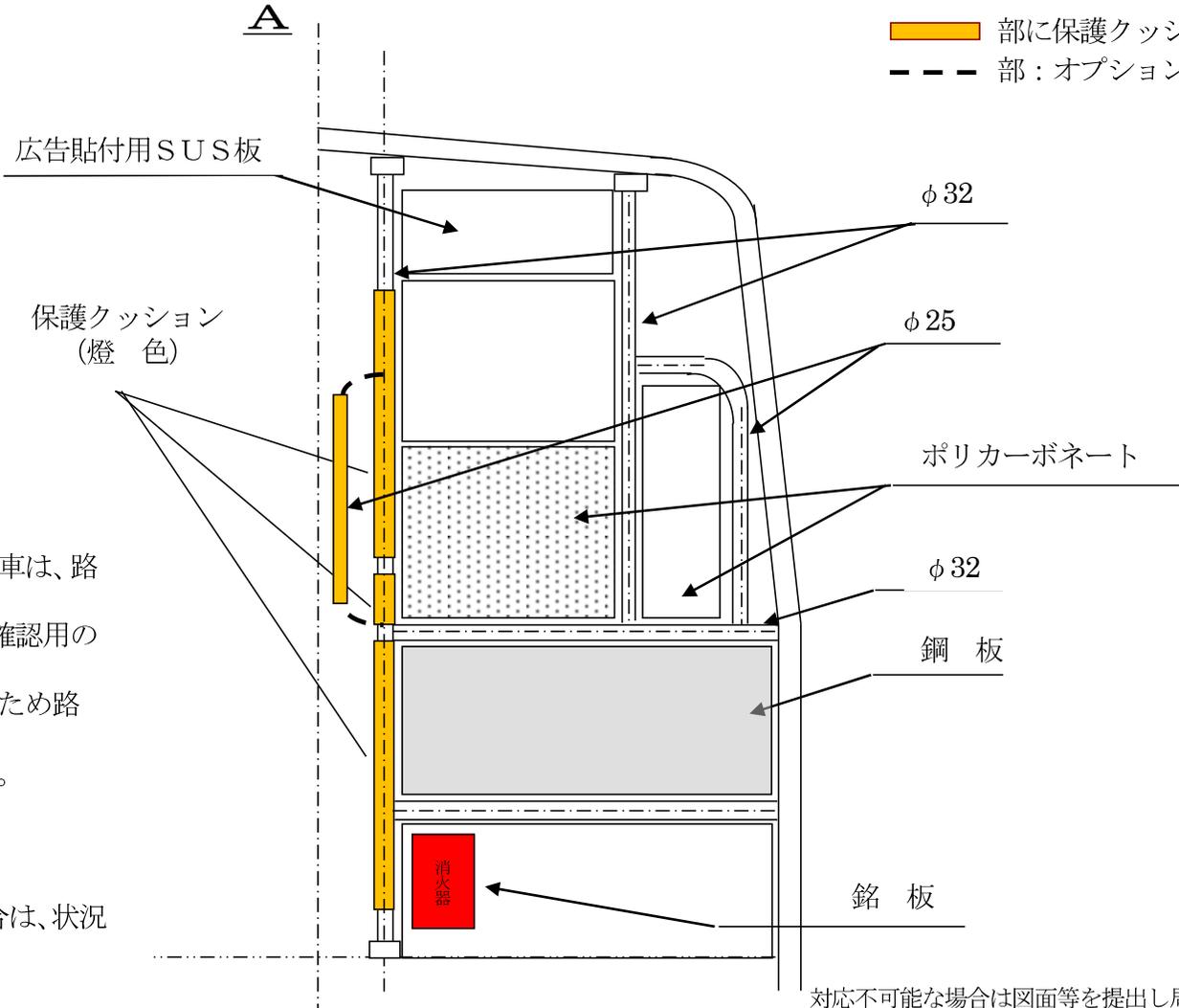
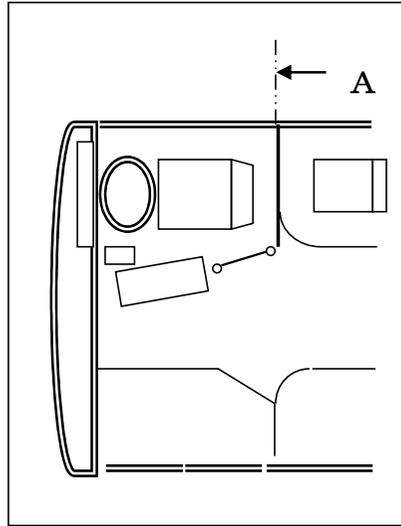


- ・下記のタイプ[A]または[B]のいずれかとする
- ・握り手およびバンパーデッキ位置はメーカー標準とする。
- ・本図は概略の位置を示す。

対応不可能な場合は図面等を提出し局の承認を得ること

作成日	平成25年4月	変更日		作成者	川崎市交通局	仕様書		図⑫
-----	---------	-----	--	-----	--------	-----	--	----

運転席仕切構造



特記事項

- 部に保護クッション取付
- 部：オプション設定

運転者異常時対応システム装着車は、路線図枠、系統図枠部に運転者状況確認用のポリカーボネート板が装着されるため路線図枠、系統図枠の取付けは不要。

詳細は別途協議する。

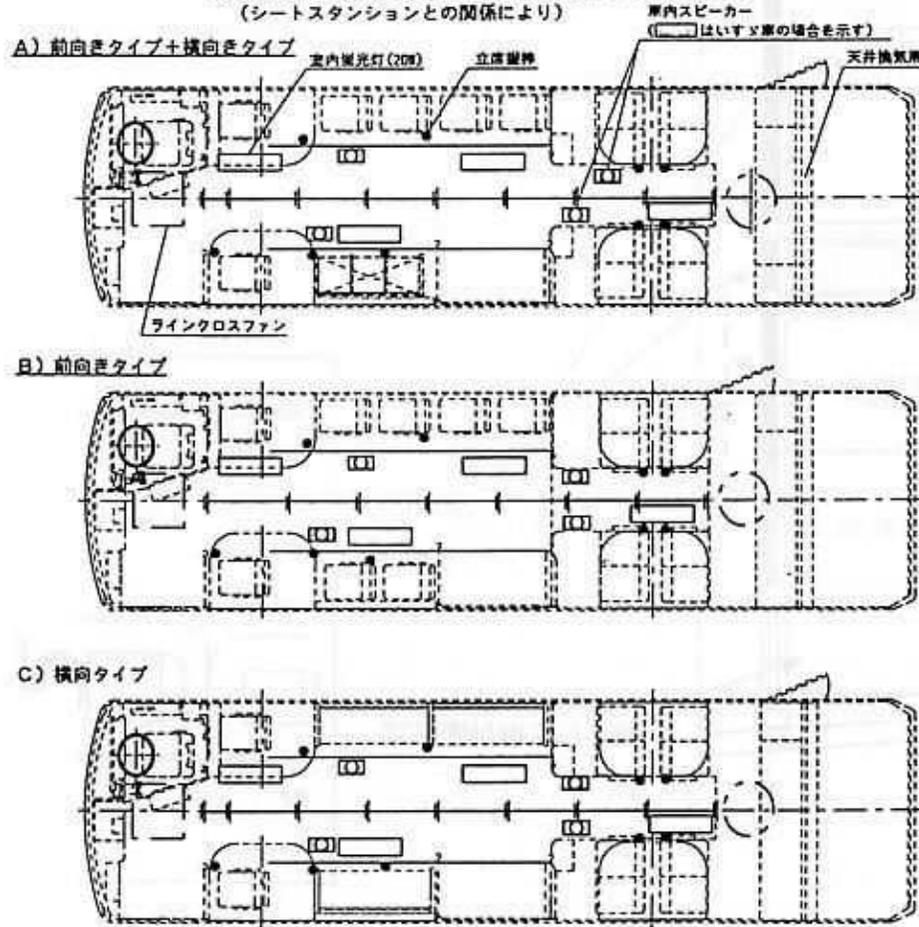
*デジタルサイネージを設置の場合は、状況により別途協議する。

対応不可能な場合は図面等を提出し局の承認を得ること

作成日	平成25年4月	変更日	令和5年12月	製作者	川崎市交通局	仕様書		図⑬ - 1
-----	---------	-----	---------	-----	--------	-----	--	--------

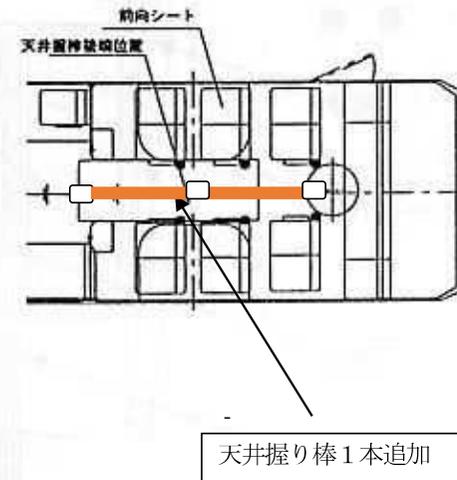
天井配置図 [考え方]

- 1) 天井握棒は、立席スペースを全てカバーできるように配置。
- 2) ホールベース間は、3本式天井握棒中扉後はシートスタンスの配置を基本とする。
(ホールベース間シートレイアウト：前向き、横向き：共通)
- 3) シートスタンス位置はシートレイアウトにより移動。
- 4) 中央の天井握棒は最後部座席前のシート形状によって、後端位置が変わる。
- 5) 室内灯は千鳥配置を基本とするが、最後部のみ中央とする。
(シートスタンスとの関係により)



※注意点

最後部前席が前向きの場合、床形状に合わせて、天井握部の後端位置を1スパン前側へ移動すること。



対応不可能な場合は図面等を提出し局の承認を得ること

作成日

平成25年4月

変更日

令和6年5月

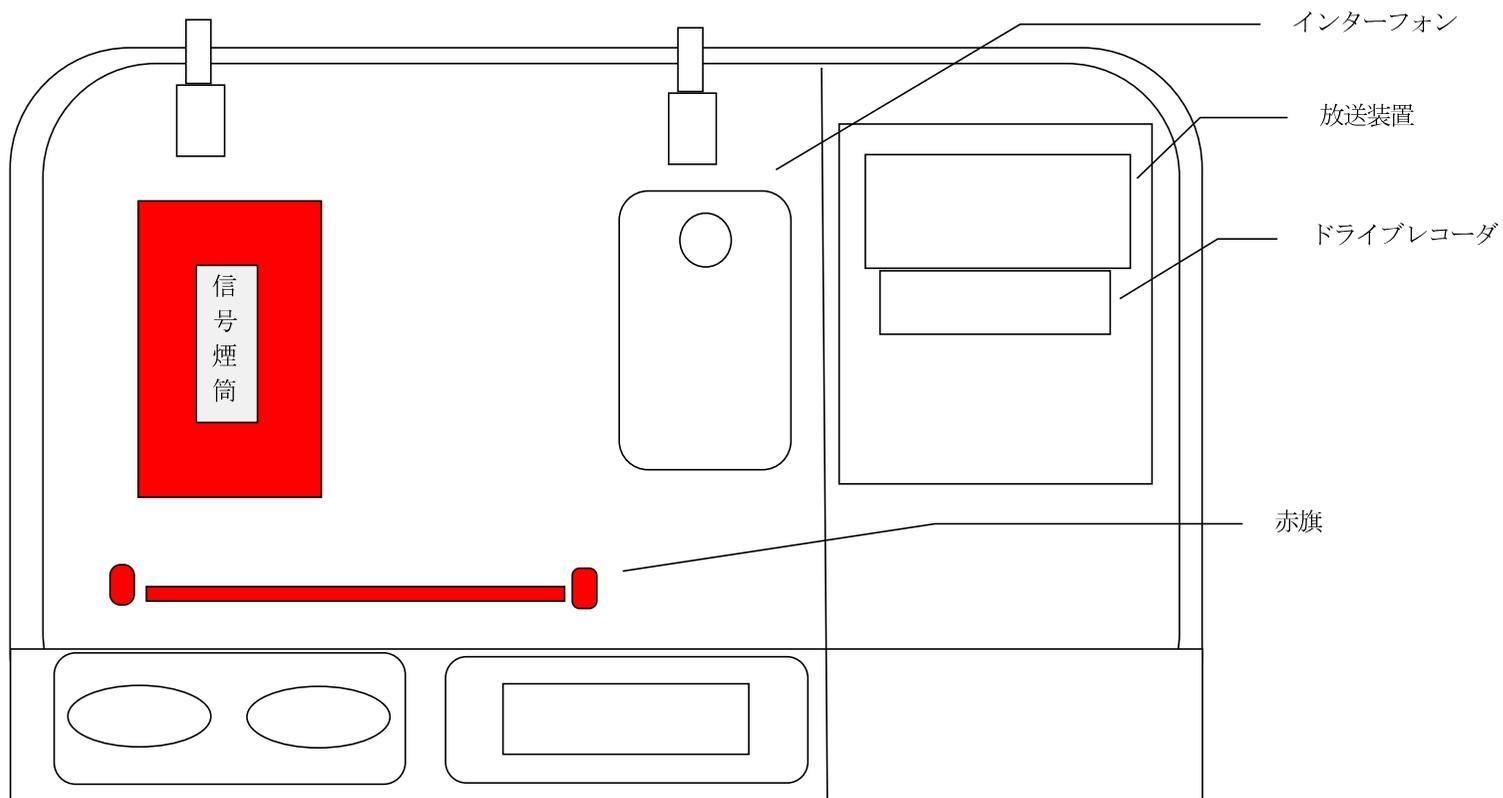
製作者

川崎市交通局

仕様書

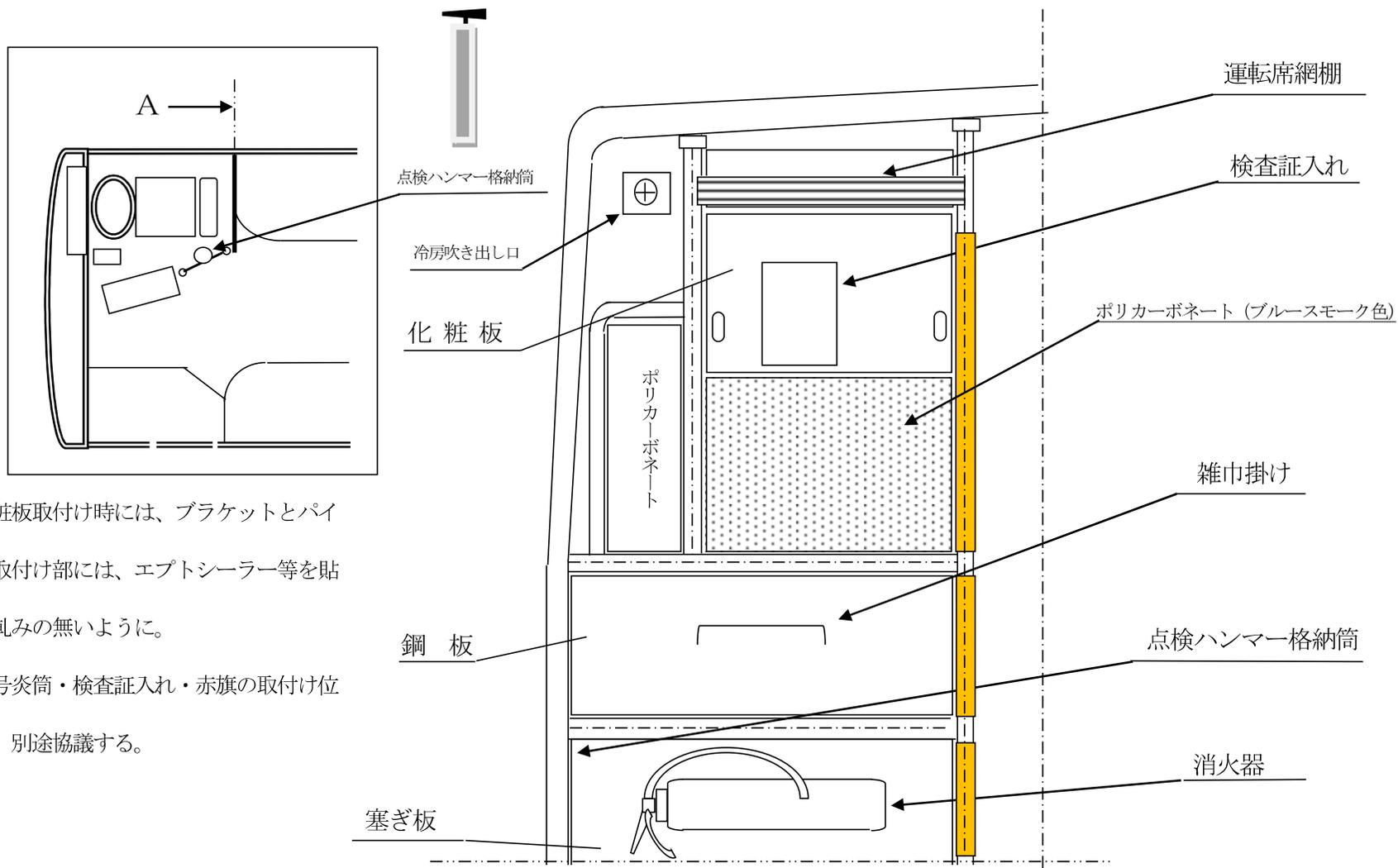
図⑭

運転席右上部 装備品配置図



作成日	平成25年4月	変更	令和8年1月	製作者	川崎市交通局	仕様書	図⑮
-----	---------	----	--------	-----	--------	-----	----

運転席仕切部 装備品配置図



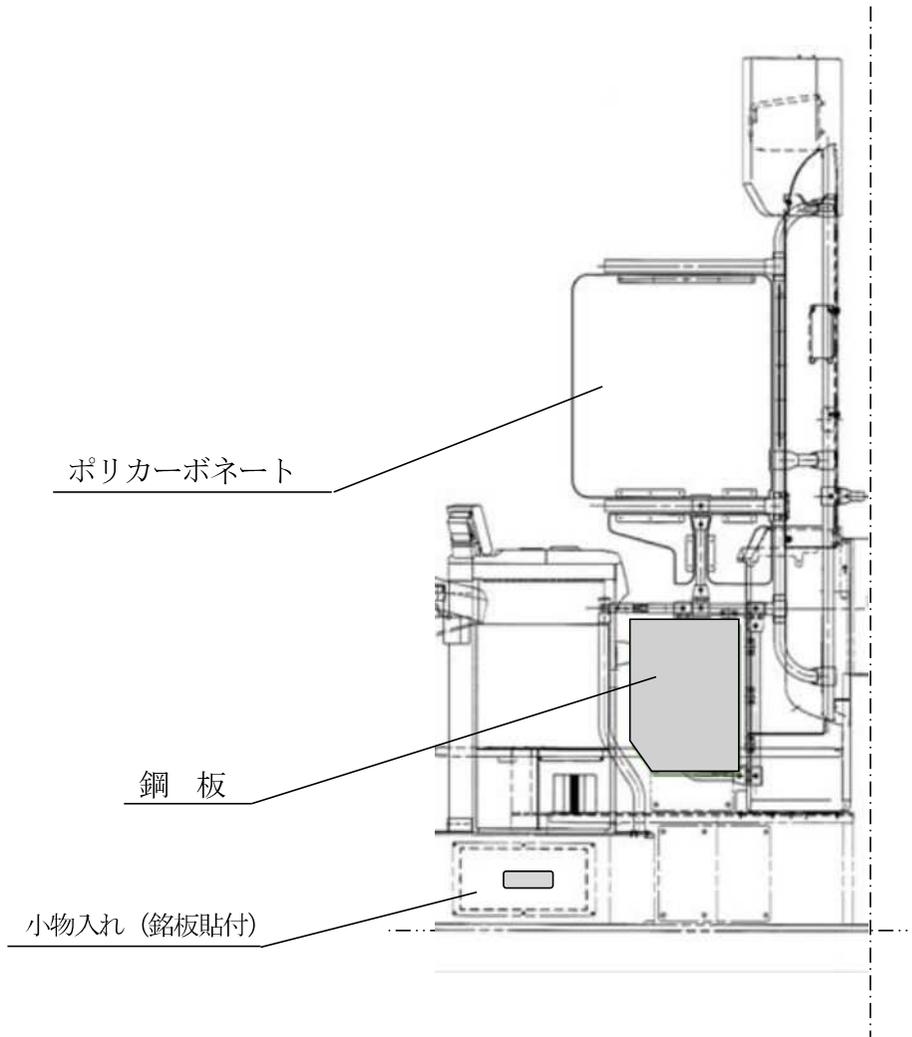
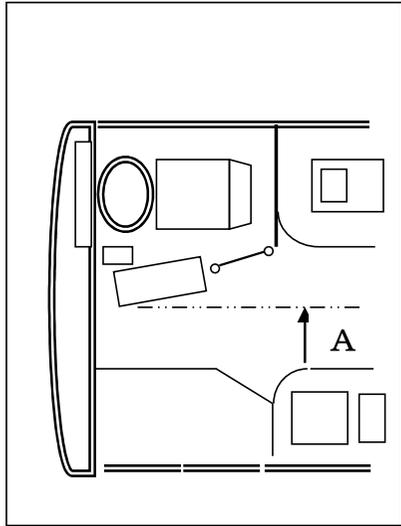
化粧板取付け時には、ブラケットとパイプの取付け部には、エプトシーラー等を貼付、軋みの無いように。

信号炎筒・検査証入れ・赤旗の取付け位置は、別途協議する。

対応不可能な場合は図面等を提出し局の承認を得ること

作成日	令和5年6月	変更日	令和8年2月	製作者	川崎市交通局	仕様書	図⑩
-----	--------	-----	--------	-----	--------	-----	----

運転席仕切構造



対応不可能な場合は図面等を提出し局の承認を得ること

作成日	令和8年1月	変更日		製作者	川崎市交通局	仕様書		図⑬ - 2
-----	--------	-----	--	-----	--------	-----	--	--------